

『上智大生のSDGs & サステナビリティ に関する意識調査』 報告書 (2022年度)

2023年3月16日

上智学院サステナビリティ推進本部

1.上智大生のSDGs&サステナビリティに関する意識調査

SDGs & Sustainability Awareness Survey

回答者数の詳細

調査目的	<ul style="list-style-type: none">・上智大生の関心度や意識の把握・上智学院サステナビリティ推進本部の今後の取り組みの参考
実施・分析	上智学院サステナビリティ推進本部 情報発信チーム
調査方法	WEBアンケート (Microsoft Forms)
調査期間	2023年1月11日～2023年1月31日 (21日間)
回答者数	284人

学年 (Grade)	人数 (The number of respondents)
学部1年生 Freshman	61人(21%)
学部2年生 Sophomore	47人(17%)
学部3年生 Junior	60人(21%)
学部4年生 Senior	79人(28%)
大学院生 Graduate Student	37人(13%)
合計 Total	284 (100%)

()内は全回答者に占める割合

1.アンケート設問 Question

問1.学生番号 Student Number

問2.学年 Grade

問3.学科または専攻 Major

問4.メールアドレス Mail Address (※抽選でQUOカードが当選された方への、連絡用目的のみに使用。)

問5.SDGsについての理解度を教えてください。 What is your level of understanding of the SDGs?

問6.SDGsを知ったきっかけについて教えてください。(複数選択可) How did you come to know about the SDGs? (Multiple choices allowed)

問7.SDGs目標の中でどの項目に関心がありますか?(複数選択可) Which of the SDG targets are you focusing on? (Multiple choices allowed)

問8.あなたが過去に取り組んだ、もしくは現在取り組んでいる項目はありますか?(複数選択可)

Is there any particular target that you have worked on in the past or are currently working on? (Multiple selections allowed)

問9.あなたが今後取り組みたいSDGs目標を教えてください。(複数選択可)

What SDG goals would you like to work on in the future? (Multiple selections allowed)

問10.大学・大学院を選定する際、その大学・大学院が「SDGsやサステナビリティ」にどのくらい力を入れているかを判断材料として重視していましたか? When selecting a university/graduate school, did you focus on how much the university/graduate school committed to "SDGs and sustainability" as a factor in your decision?

問11.大学・高等教育機関が積極的に取り組んだ方がいいと考えられるSDGsやサステナビリティに関する活動は何ですか?(例、「プラスチックゼロ運動」、「ジェンダー平等に関する活動」) What kind of activities related to the SDGs and sustainability do you think the university should proactively engage in? (e.g. "plastic bottle cap collection campaign").

問12.就職活動において、企業を選定する際にSDGsやサステナビリティの取り組みを意識しますか?

In your job hunting, are you aware of the SDGs and sustainability initiatives when selecting a company?

問13.「上智学院サステナビリティ推進本部」を知っていますか?

Have you ever heard of "Office of Sophia Sustainability Promotion (OSSP)"?

問14.サステナビリティ推進本部が実施している取り組みの満足度を教えてください。(取り組み一部抜粋)

Please indicate your level of satisfaction with the initiatives implemented by OSSP. (Excerpts from some initiatives)

問15.上智大学やサステナビリティ推進本部について、なにかコメントがありましたらお願い致します。

Do you have any comments about Sophia University or Office of Sophia Sustainability Promotion (OSSP)?

2. 意識調査結果

問5) SDGsについての理解度を教えてください。

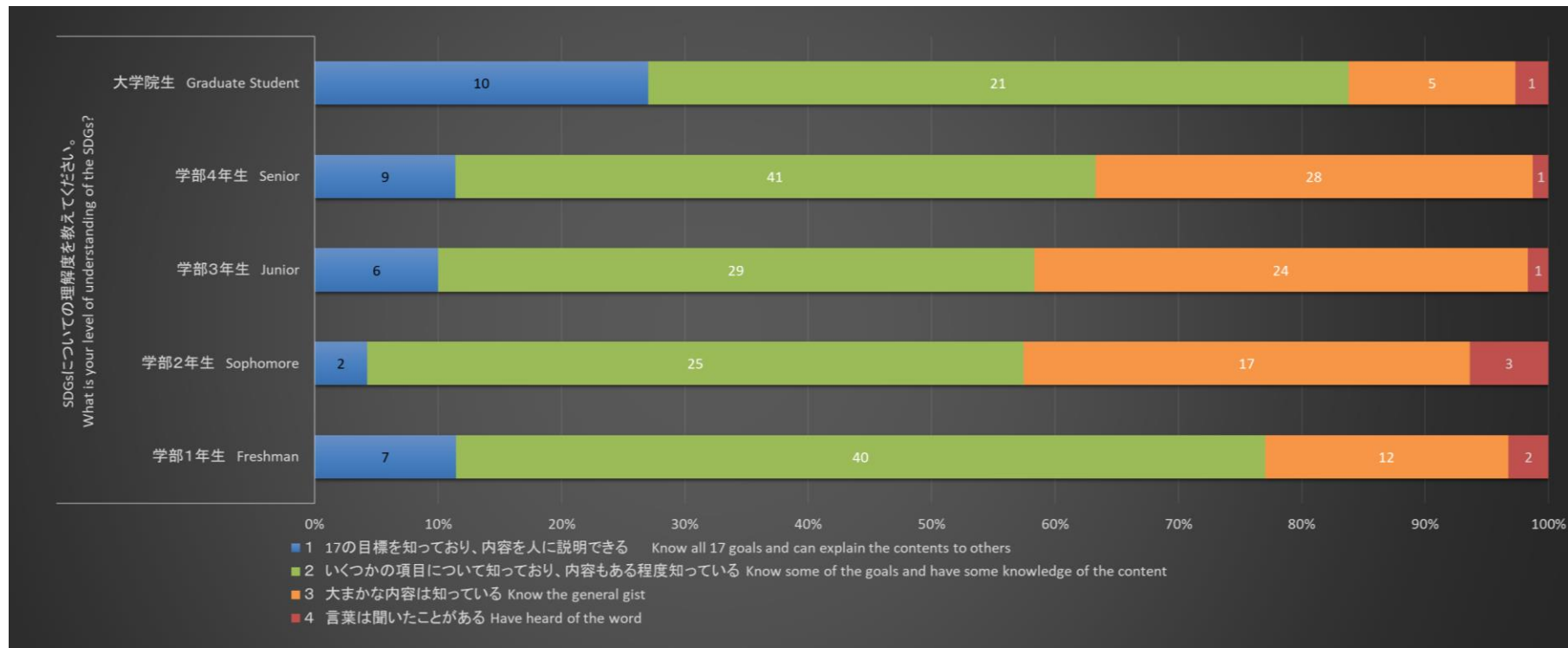
- | | | |
|-----|--|-----|
| ● 1 | 17の目標を知っており、内容を人に説明できる
Know all 17 goals and can explain the contents to others | 34 |
| ● 2 | いくつかの項目について知っており、内容もある程度知っている
Know some of the goals and have some knowledge of the content | 156 |
| ● 3 | 大まかな内容は知っている
Know the general gist | 86 |
| ● 4 | 言葉は聞いたことがある
Have heard of the word | 8 |
| ● 5 | 聞いたことがない・何も知らない
Never heard of it/know nothing about it | 0 |



SDGs理解度を調べた結果、「17の目標を知っており、内容を人に説明できる」、「いくつかの項目について知っており、内容もある程度知っている」で、SDGsの項目について知っている学生は過半数を超えていました。

SDGsについて聞いたことがない・何も知らないと答えた人は0人でした。

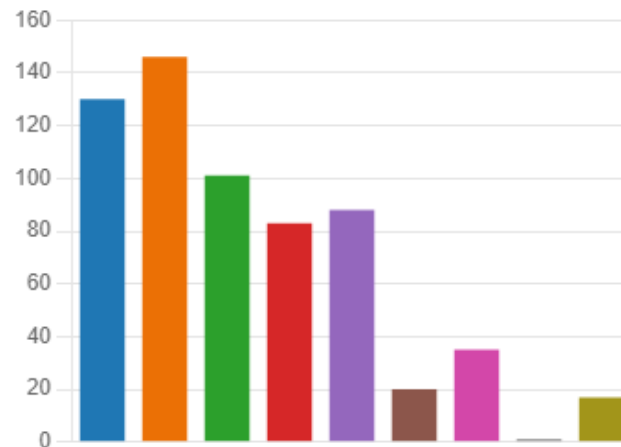
問5・学年別比較) SDGsについての理解度を教えてください。



学年別に見ると、SDGs理解度は大学院生で高く、学部生のSDGsの認知度は「知っている」程度にとどまっています。

問6) SDGsを知ったきっかけについて教えてください。(複数選択可)

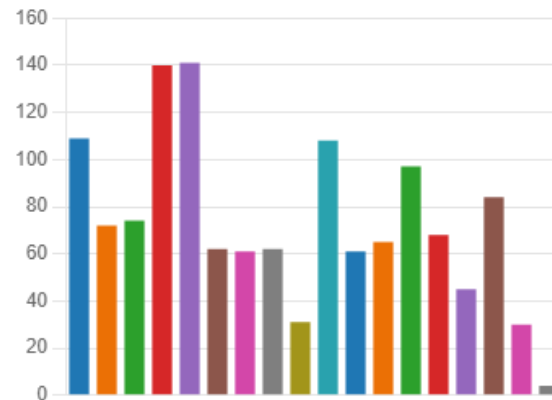
● 1	高校時代の授業	Classes in High School	130
● 2	大学の講義	Lectures at the University	146
● 3	インターネット・ウェブ	Internet or Websites	101
● 4	SNS	Social Media	83
● 5	テレビ	Television	88
● 6	家族・友人	Family or Friends	20
● 7	課外活動	Extracurricular Activities	35
● 8	このアンケートで初めて知った	Knew for the first time through this survey	1
● 9	その他	Others	17



SDGsを知ったきっかけについては、大学の講義が最も多く、次いで高校時代の授業でした。教育機関がSDGsについて認知させることにおいて、最も強い影響力を持っていることが分かります。また、インターネット、テレビ、SNSと順に高い割合を占めていることで、メディアの影響力も同様に強いと考えられます。

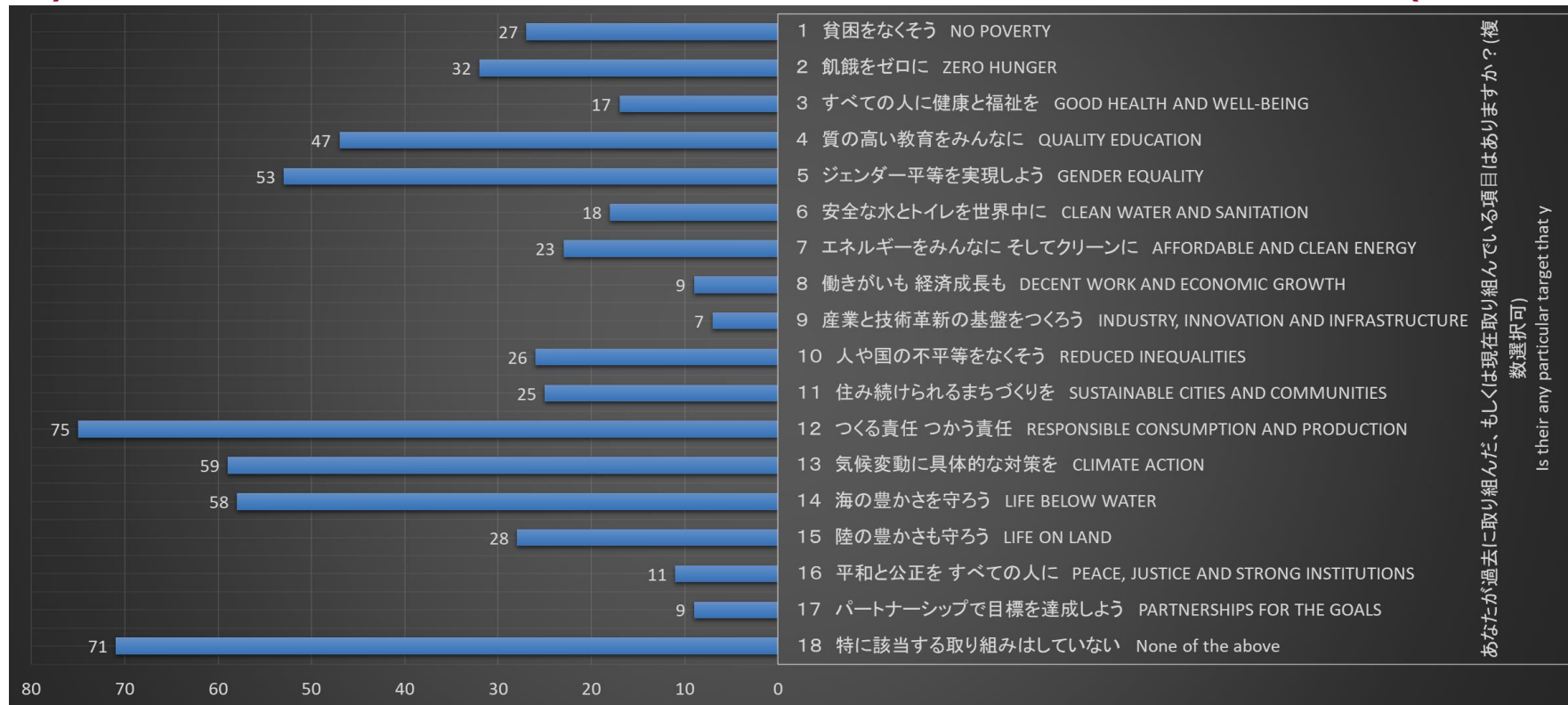
問7) SDGs目標の中でどの項目に関心がありますか？(複数選択可)

● 1 貧困をなくそう NO POVERTY 109	● 10 人や国の不平等をなくそう... 108
● 2 飢餓をゼロに ZERO HUNGER 72	● 11 住み続けられるまちづくりを... 61
● 3 すべての人に健康と福祉を G... 74	● 12 つくる責任 つかう責任 RE... 65
● 4 質の高い教育をみんなに QU... 140	● 13 気候変動に具体的な対策... 97
● 5 ジェンダー平等を実現しよう G... 141	● 14 海の豊かさを守ろう LIFE B... 68
● 6 安全な水とトイレを世界中に ... 62	● 15 陸の豊かさを守ろう LIFE O... 45
● 7 エネルギーをみんなに そしてクリ... 61	● 16 平和と公正をすべての人に... 84
● 8 働きがいも 経済成長も DEC... 62	● 17 パートナーシップで目標を達... 30
● 9 産業と技術革新の基盤をつく... 31	● 18 特に関心のあるSDGs目標... 4



SDGsの17項目の中で、学生の関心度が最も高いのは5番「ジェンダー平等を実現しよう」で、次いで「質の高い教育をみんなに」、1番「貧困をなくそう」でした。一方で、関心度の低い項目は17番「パートナーシップで目標を達成しよう」、9番「産業と技術革新の基盤をつくろう」でした。

問8) あなたが過去に取り組んだ、もしくは現在取り組んでいる項目はありますか？(複数選択可)

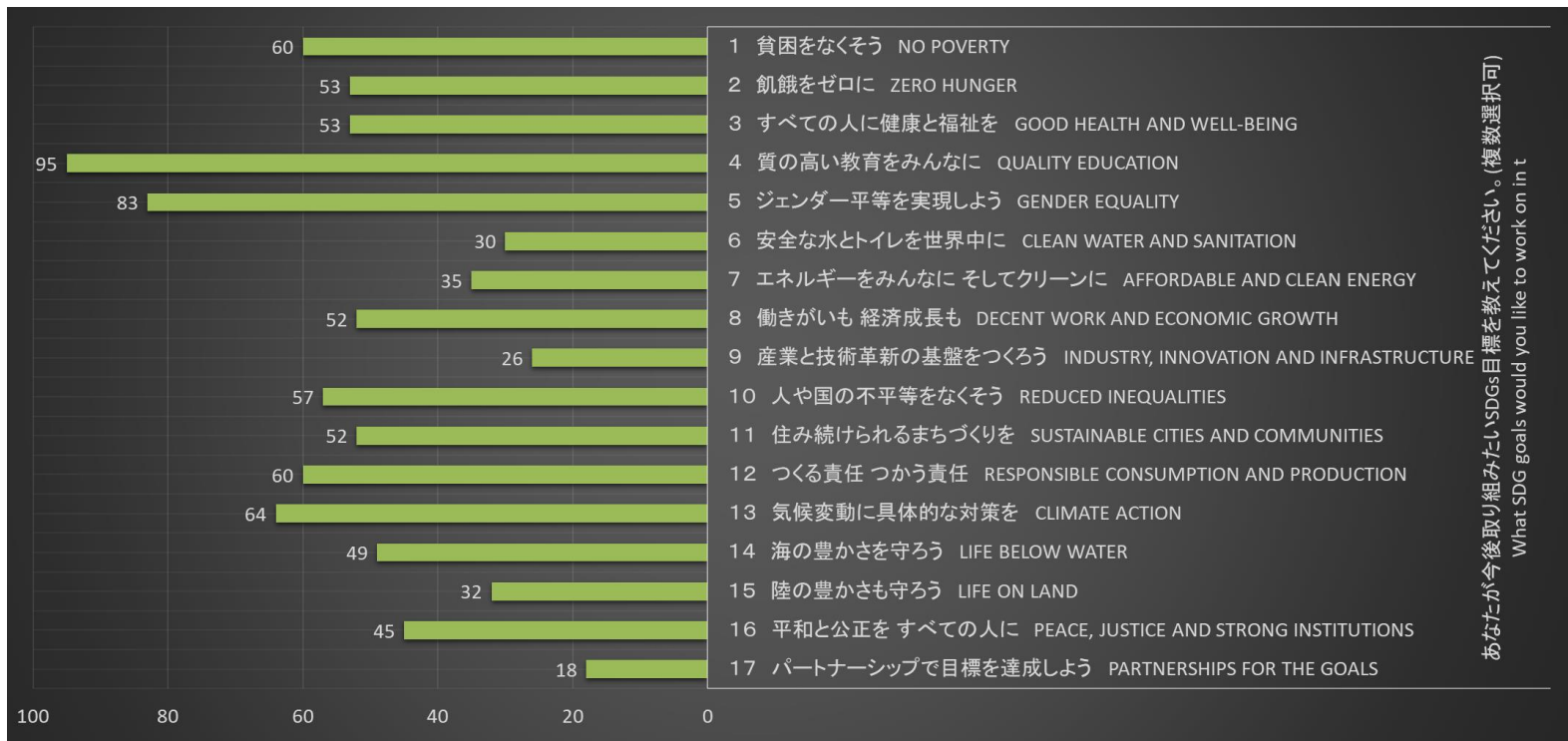


あなたが過去に取り組んだ、もしくは現在取り組んでいる項目はありますか？(複数選択可)

Is their any particular target that y

過去に取り組んだ、もしくは現在取り組んでいるSDGs項目については、「特に該当する取り組みはしていない」と非常に高い結果となりました。17項目の中では、12番「つくる責任 つかう責任」で最も高く、次いで13番「気候変動に具体的な対策を」、14番「海の豊かさを守ろう」が高いです。学生の関心度の高い5番「ジェンダー平等を実現しよう」や4番「質の高い教育をみんなに」は、その次でした。最も低い項目は、9番「産業と技術革新の基盤をつくろう」、8番「働きがいも経済成長も」、17番「パートナーシップで目標を達成しよう」でした。

問9) あなたが今後取り組みたいSDGs目標を教えてください。(複数選択可)



今後取り組みたいSDGs目標については、4番「質の高い教育をみんなに」と最も高く、5番「ジェンダー平等を実現しよう」と続いていました。

一方で、17番「パートナーシップで目標を達成しよう」は最も低いです。

Q7で調べたそれぞれの項目への関心度と今後の希望が一致していることが分かります。

「パートナーシップ」が具体的に何を目標としているのかが学生にとっては分かりにくいということも考えられるかと思えます。

Q問10) 大学・大学院を選定する際、その大学・大学院が「SDGsやサステナビリティ」にどのくらい力を入れているかを判断材料として重視していましたか？

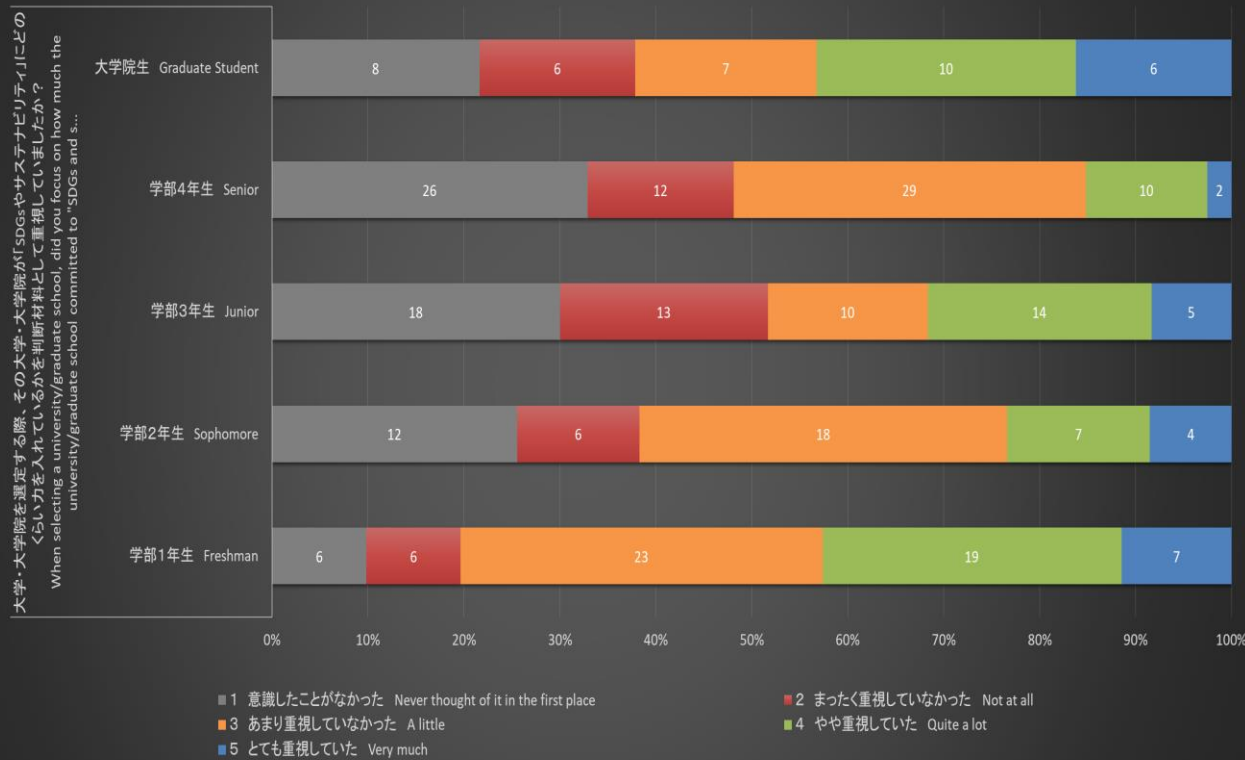
● 5	とても重視していた	Very much	24
● 4	やや重視していた	Quite a lot	60
● 3	あまり重視していなかった	A little	87
● 2	まったく重視していなかった	Not at all	43
● 1	意識したことがなかった	Never thought of it in the first place	70



進学先を決める際、その機関のSDGs取り組みを判断材料として重視したか調べた結果、否定する答えが多く見られました。

その中でも、「あまり重視していなかった」、次いで「意識したことがない」で高い割合を占めていました。

問10・学年別比較) 大学・大学院を選定する際、その大学・大学院が「SDGsやサステナビリティ」にどのくらい力を入れているかを判断材料として重視していましたか？



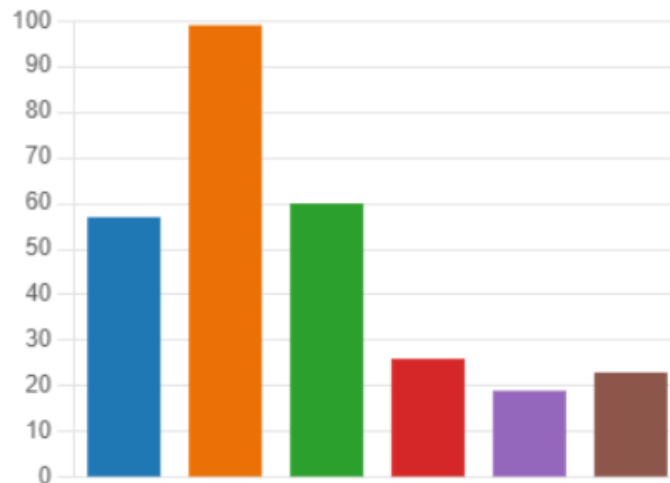
学年別に分析すると大学院生と、学部1年生が「とても重視していた」「やや重視していた」を回答する学生が多かったです。

大学院は地球環境学研究科、学部はSPSF(Sophia Program for Sustainable Futures)の学生が一定数を占めると考えられます。

今後、大学のSDGs取り組みが、これから入学する学生において重要な判断材料となる可能性があるのではとも思いました。

問12) 就職活動において、企業を選定する際にSDGsやサステナビリティの取り組みを意識しますか？

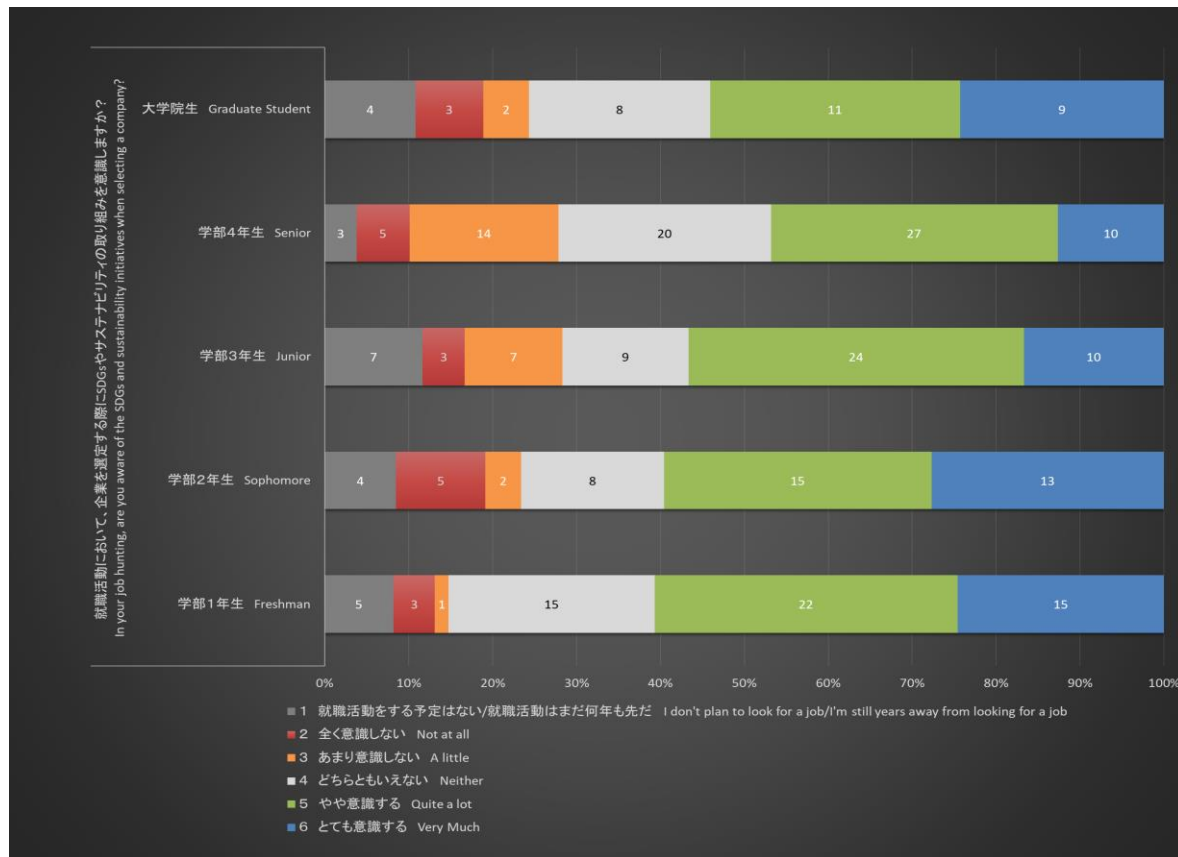
- 6 とても意識する Very Much 57
- 5 やや意識する Quite a lot 99
- 4 どちらともいえない Neither 60
- 3 あまり意識しない A little 26
- 2 全く意識しない Not at all 19
- 1 就職活動をする予定はない/就職活動はまだ何年も先だ I don't plan to look for a job/I'm still years away from looking for a job 23



就職活動において、企業を選定する際にSDGsやサステナビリティの取り組みを意識するかを調べた結果、過半数を超える学生が「意識する」と答えました。

学生たちは、進学より、就職活動においてSDGsをより重視すると考えられます。

問12・学年別比較) 就職活動において、企業を選定する際にSDGsやサステナビリティの取り組みを意識しますか？



学年別に分析した結果、学年の間に大きい違いはありませんが、「学部1年生」は最も意識が高く、反対に最も意識が低いのは「学部4年生」でした。

4年生にとってアンケート実施期間は、就職活動を終えてから半年が経過しており、人によっては就職活動を開始してから1年以上が経過していることもあり、就職活動を進めていくうちに、当初は意識していた可能性のあるSDGsの軸が薄れてしまったとも考えられます。

問13) 「上智学院サステナビリティ推進本部」を知っていますか？

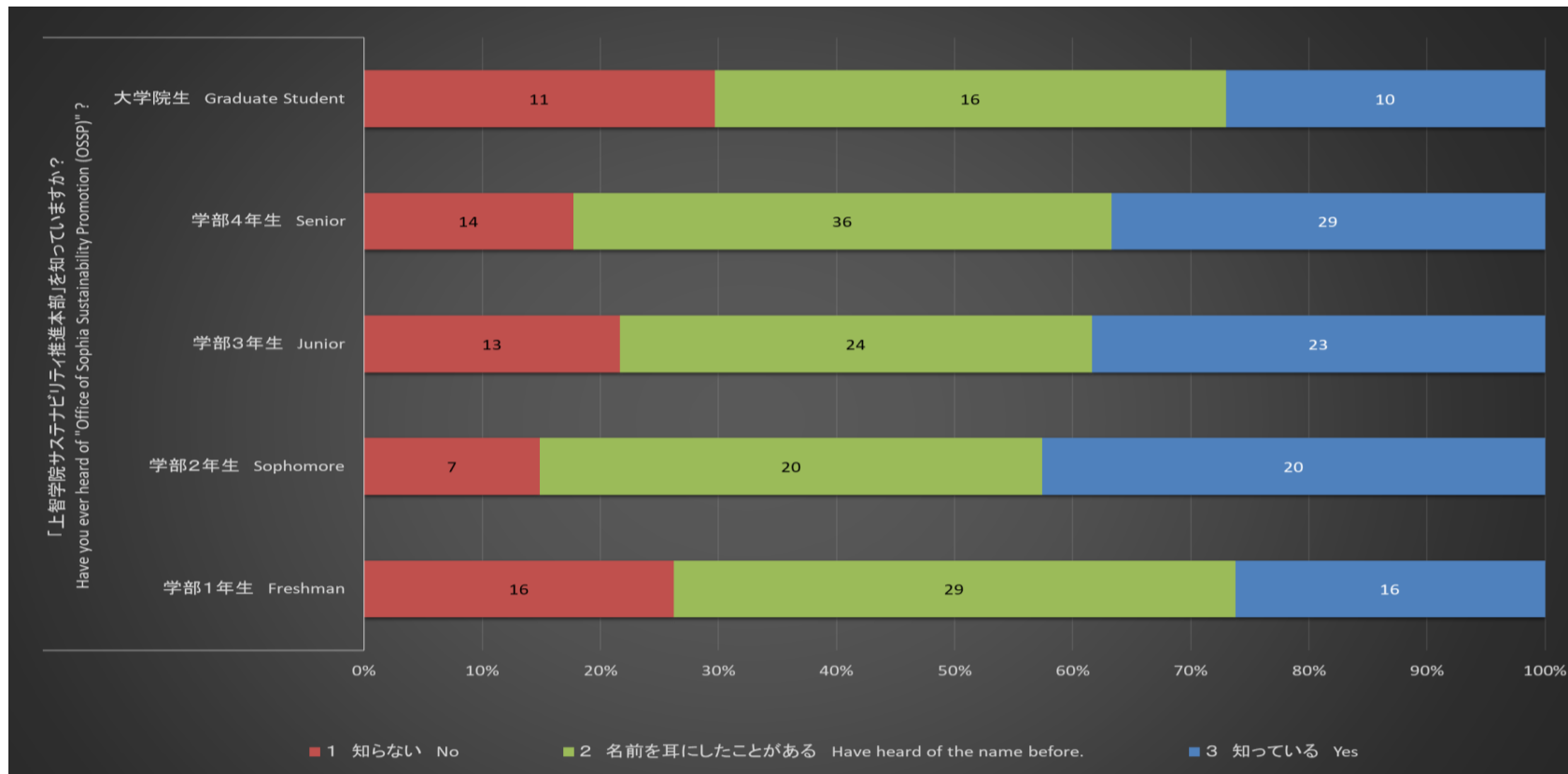
● 3	知っている Yes	98
● 2	名前を耳にしたことがある Have heard of the name before.	125
● 1	知らない No	61



「上智学院サステナビリティ推進本部」の認知度については、「名前を耳にしたことがある」が最も高い結果となりました。

上智学院サステナビリティ推進本部について少なくとも耳にしたことはあるということが分かります。

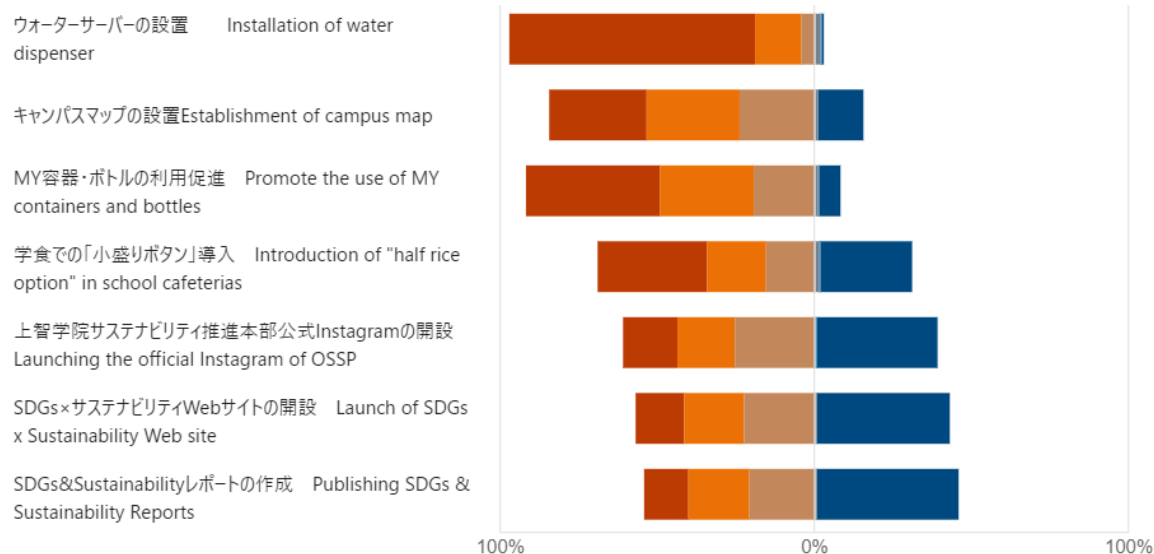
問13 ・ 学年別比較) 「上智学院サステナビリティ推進本部」を知っていますか？



上智学院サステナビリティ推進本部の認知度について学年別に分析した結果、学年の間で大きい違いはありませんが、「学部1年生」と「大学院生」で最も認知度は低いという結果になりました。

問14.) サステナビリティ推進本部が実施している取り組みの満足度を教えてください。 (取り組み一部抜粋)

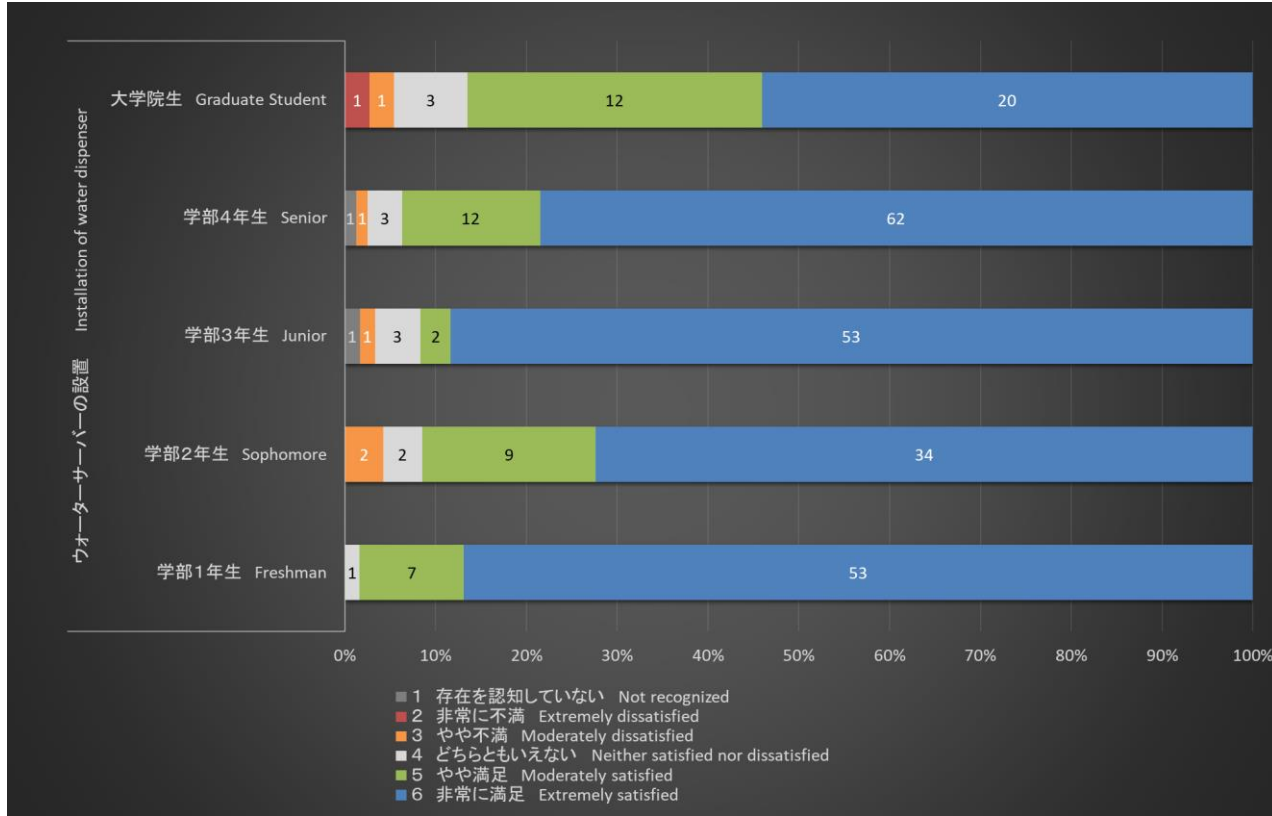
- 6 非常に満足 Extremely satisfied ■ 5 やや満足 Moderately satisfied
- 4 どちらともいえない Neither satisfied nor dissatisfied ■ 3 やや不満 Moderately dissatisfied
- 2 非常に不満 Extremely dissatisfied ■ 1 存在を認知していない Not recognized



サステナビリティ推進本部が実施している取り組みの満足度については、「ウォーターサーバーの設置」、「MY容器・ボトルの利用促進」が満足度も、認知度も高いという結果になりました。

キャンパスの中で学生の食生活に影響を及ぼしている取り組み（ウォーターサーバーの設置/MY容器・ボトルの利用促進/学食での「小盛りボタン」導入）が満足度及び認知度の高いと考えられます。

問14. ・学年別比較) ウォーターサーバーの設置

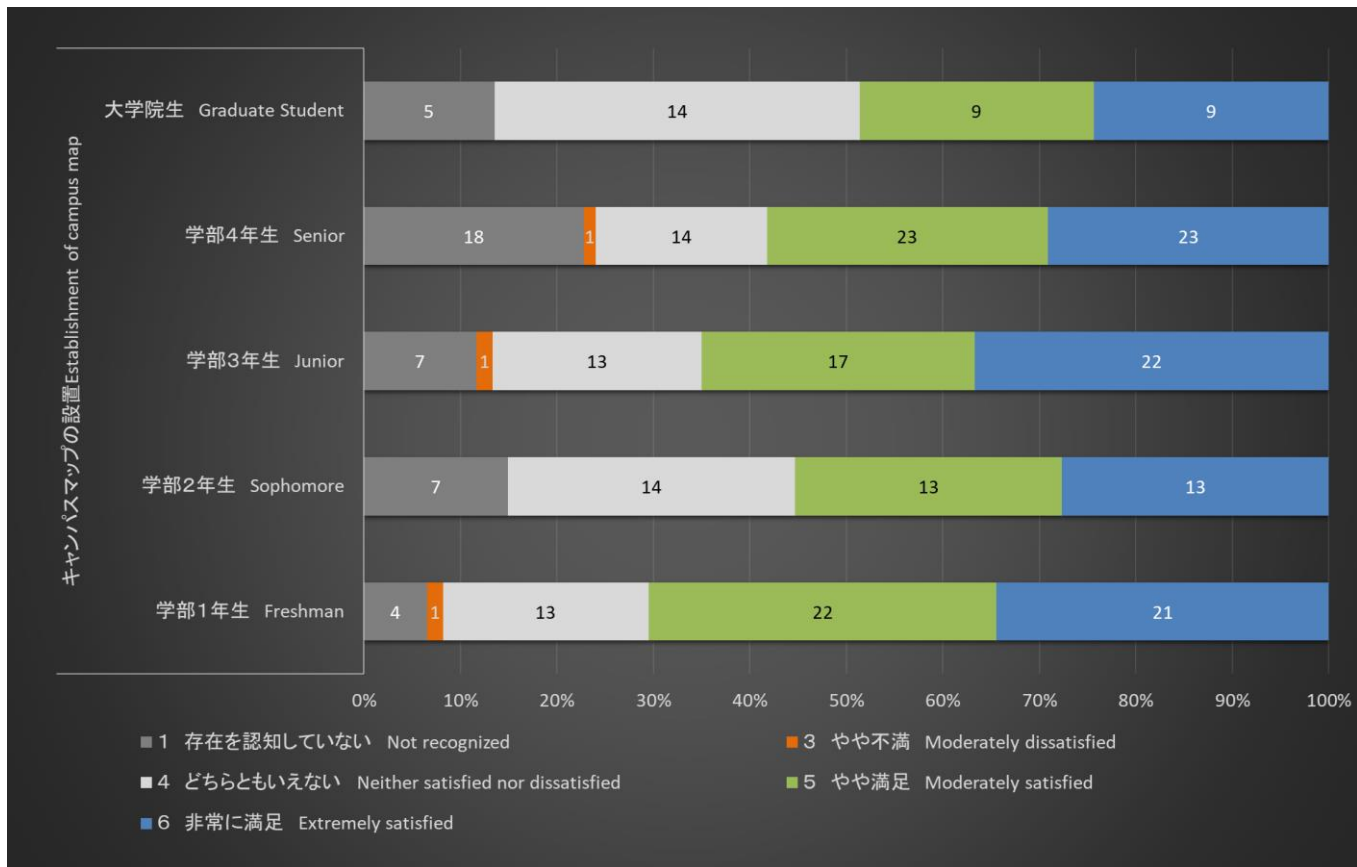


「ウォーターサーバーの設置」は、学生たちの中で非常に好評があり、認知度も高いです。

他の取り組みに比べて「非常に満足」と答えた人が圧倒的に多く、「存在を認知していない」には2人だけが答えました。

特に学部1年生では「不満」と「存在を認知していない」はゼロでした。

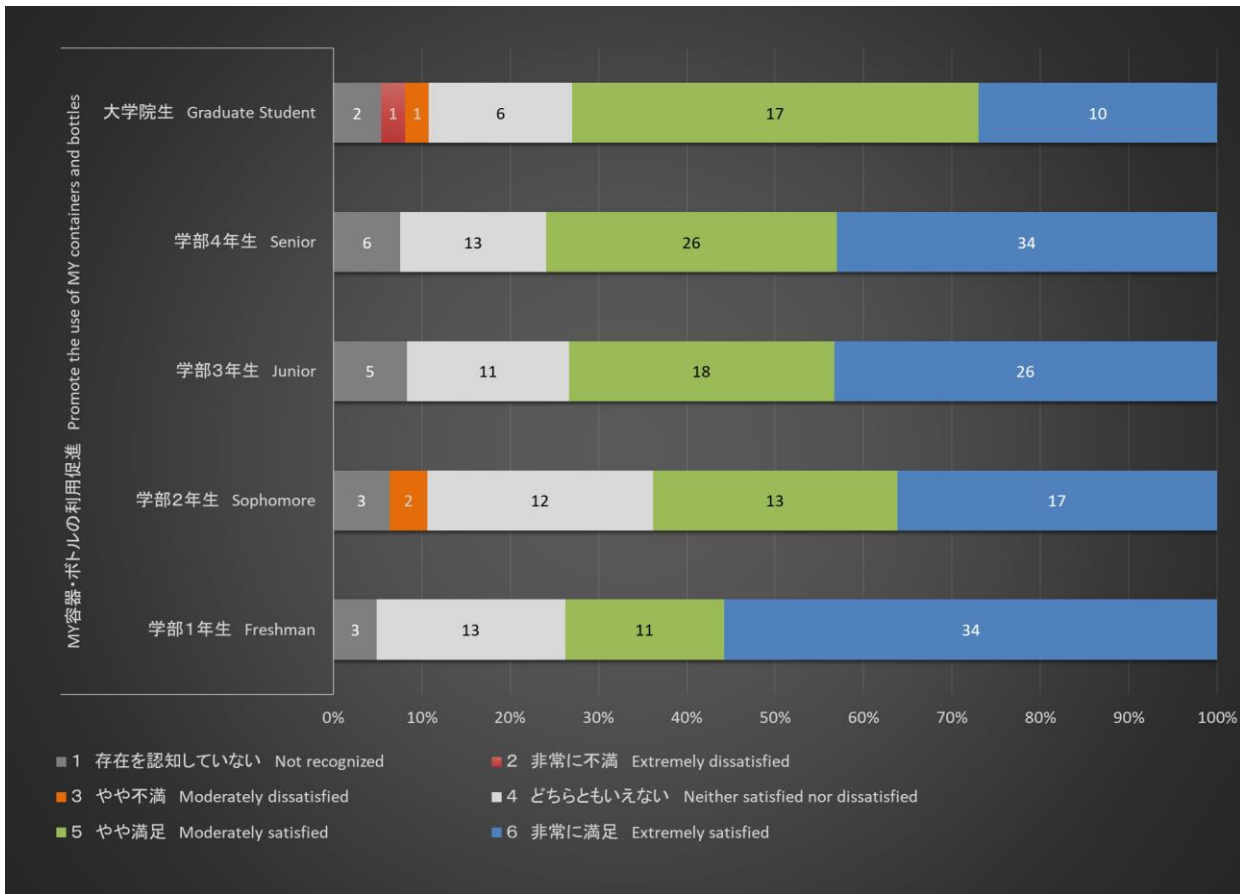
問14. ・学年別比較) キャンパスマップの設置



「キャンパスマップの設置」においては、満足度と認知度、どちらもかなり高いですが、同時に「どちらとも言えない」に答えた学生も多かったです。

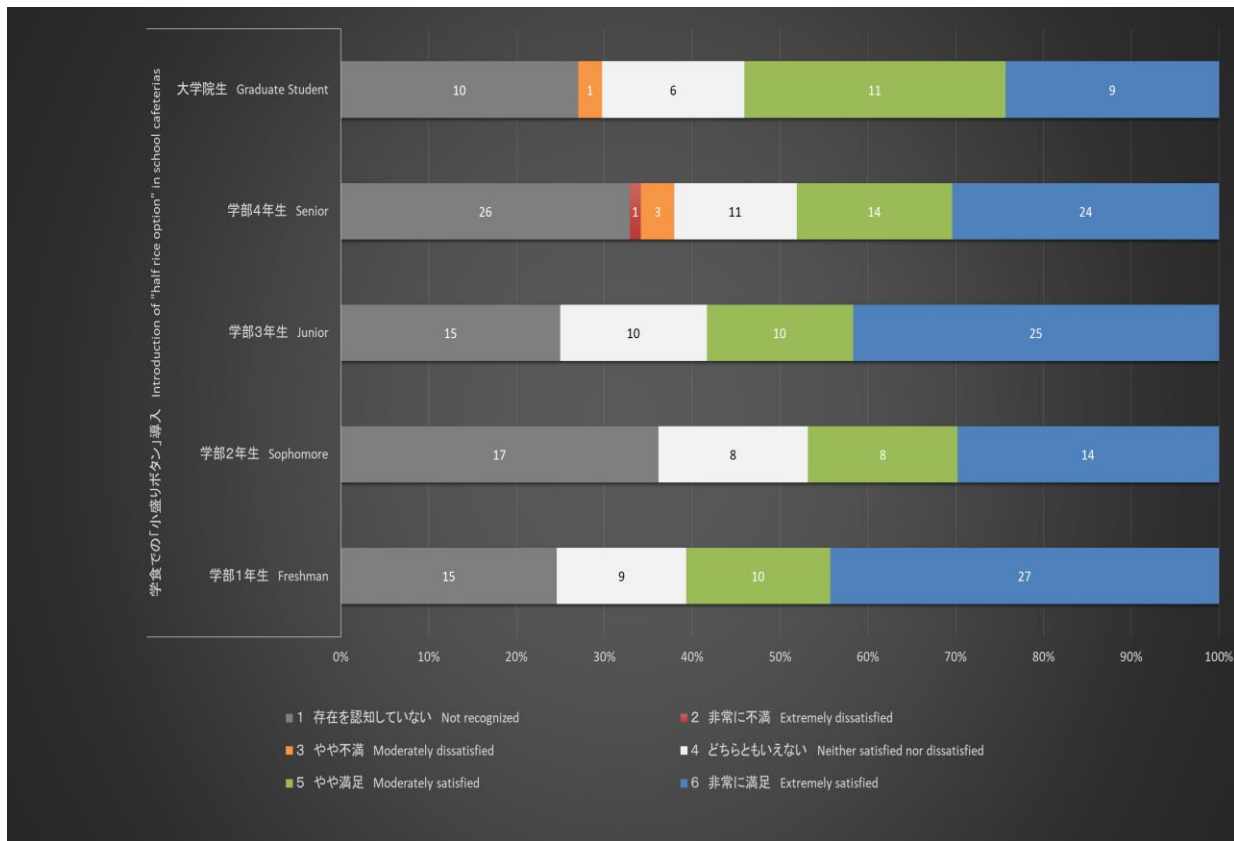
キャンパスマップの設置への満足度が最も高い学年は「学部1年生」と「学部3年生」でした。最も低いのは「大学院生」でした。認知度が最も高いのは「学部1年生」で、最も低いのは「学部4年生」でした。

問14. ・学年別比較) MY容器・ボトルの利用促進



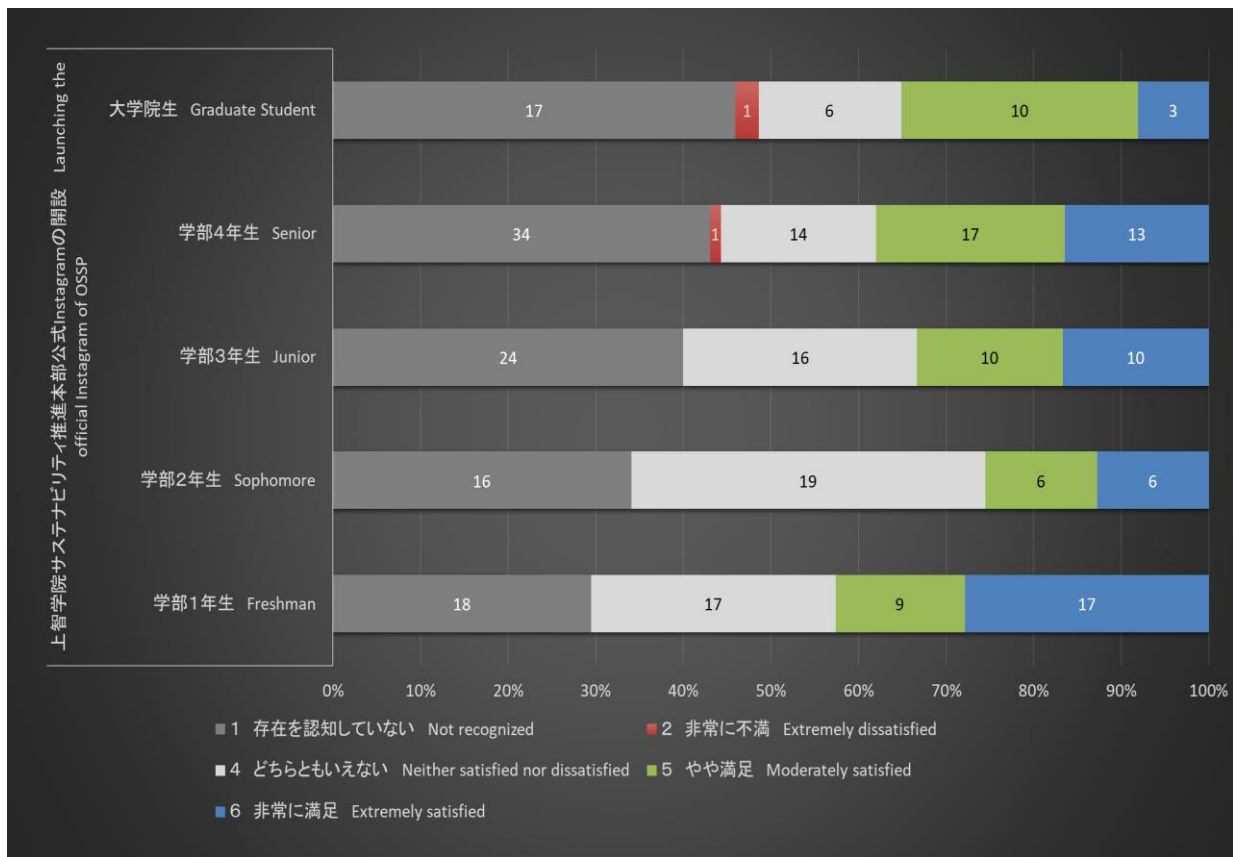
「MY容器・ボトルの利用促進」への認知度と満足度は、「ウォーターサーバーの設置」に次いで高かったです。「やや不満」と「非常に不満」に答えた人は少なく、「存在を認知してない」にも、少数の人が回答しました。学年別に分析すると、満足度と認知度、どちらも「学部1年生」で最も高かったです。一方で、「学部2年生」で満足度が低い結果が出ました。認知度の側面では、「学部4年生」と「学部3年生」で認知度の低い傾向があり、高学年であるほどMY容器取り組みへの認知度が低いことがわかります。

問14. ・学年別比較) 学食での「小盛りボタン」導入



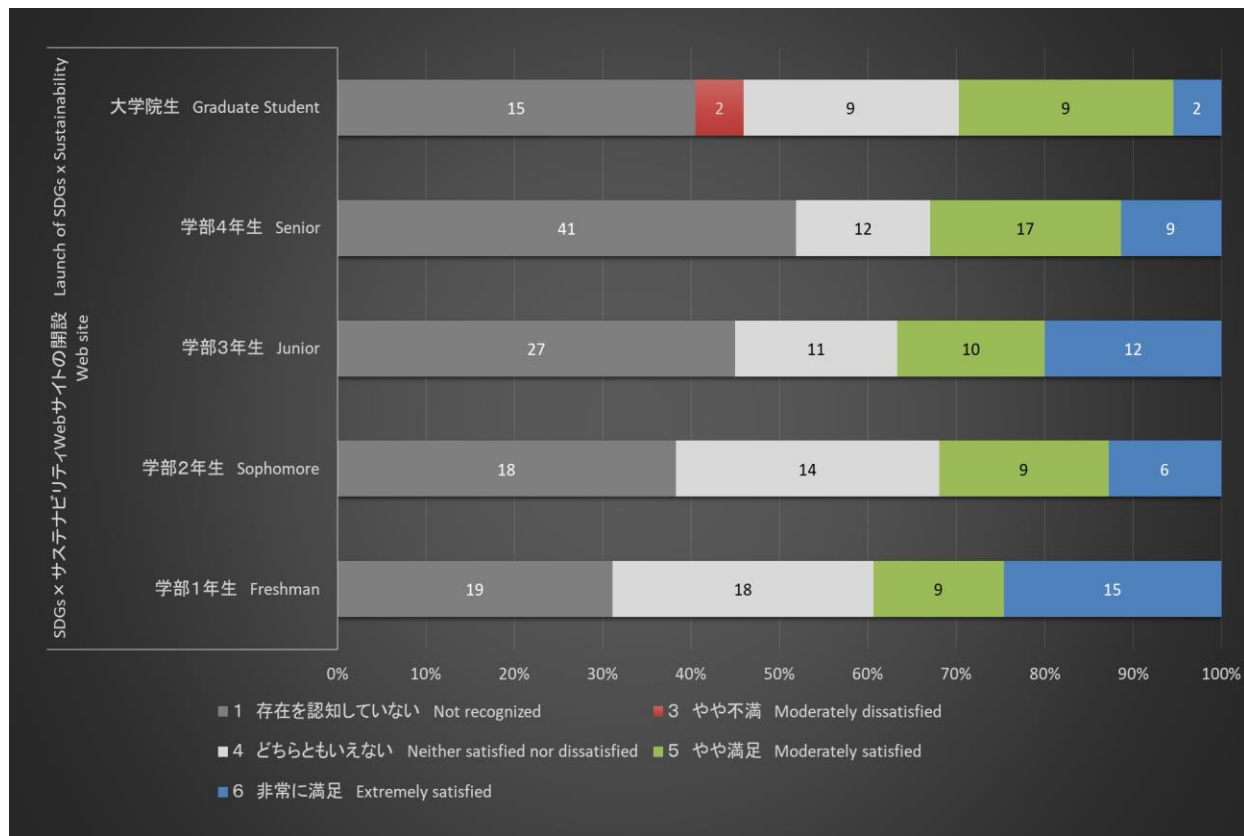
学食での「小盛りボタン」導入では、満足度はかなり高いですが、満足度に比べて認知度は低いです。学年別の比較では、「学部1年生」と「学部3年生」で満足度も認知度も高く、「学部2年生」で最も満足度と認知度が低かったです。

問14. ・学年別比較) 上智学院サステナビリティ推進本部公式Instagramの開設



上智学院サステナビリティ推進本部公式Instagramの開設」については、満足度において、「どちらともいえない」が最も高かったです。学年別に分析すると、「学部1年生」と「学部4年生」、「大学院生」で満足が高いですが、「学部2年生」では低いという結果になりました。「存在を認識していない」が認知度も低いです。学年別に分析すると、学年が上がるほど認知度が低いです。

問14. ・学年別比較) SDGs×サステナビリティWebサイトの開設

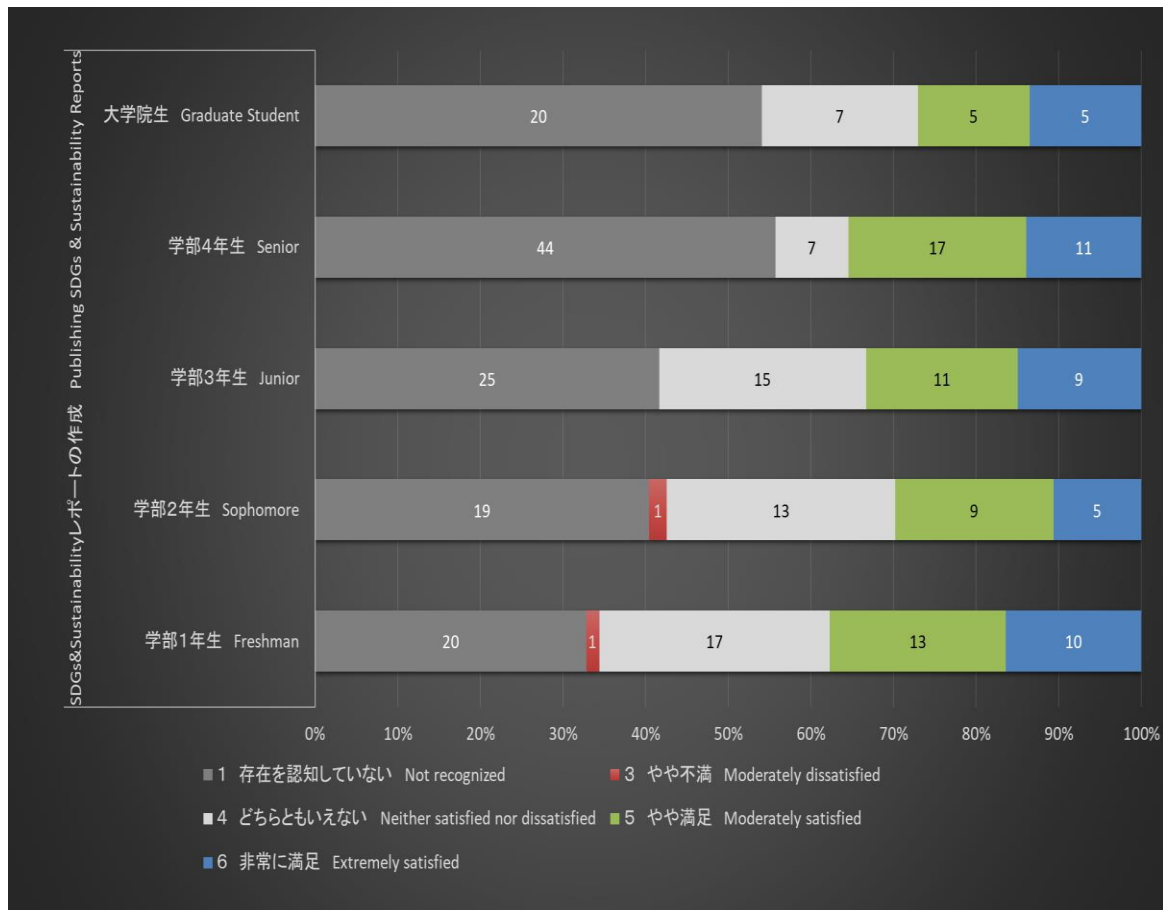


「SDGs×サステナビリティWebサイトの開設」について調べた結果、満足度において、「どちらともいえない」が最も高かったです。また、「非常に不満」に答えて人がゼロでした。

学年別に分析すると学年の間で大きい違いはありませんが、「学部1年生」と「学部3年生」で最も満足度は高くみられました。

「存在を認識していない」に回答した人が多く、認知度は低い結果となりました。また、学年が上がるにつれ、認知度は低くなっています。

問14. ・学年別比較) SDGs&Sustainabilityレポートの作成



「SDGs&Sustainabilityレポートの作成」について調べた結果、満足度において、「どちらともいえない」が最も高かったです。また、「非常に不満」に答えた人はゼロでした。

学年別に分析すると、「学部1年生」と「学部4年生」で最も満足度の高く、「大学院生」は満足度は低いです。

認知度の面でも「存在を認識していない」への回答者が多く見られ、ほぼ半分の学生がSDGsレポートの存在に気付いておりません。また、学年が上がるほど認知度が低いです。

3. まとめ

- ・ 今回の調査の回答者においては、SDGsやサステナビリティに関する意識は高く、個人的にSDGsに関連する活動を行う学生も多く見られた。
- ・ 特に学部1年生はサステナビリティへの意識が高いように見られ、サステナビリティ推進本部の各取り組みについても、「満足」と回答する人が多く、全体的にサステナビリティに関してポジティブな印象を抱いていると思われる。
- ・ 一方で、サステナビリティ推進本部の存在や取り組みに対する認知度は低く、その認知度向上を目指して、取り組み内容の情報発信や存在のアピールは今後強化していくべきだと考えられる。
- ・ 自由記述欄(次頁以降)には、身近に考えられることのほか、マクロな視点の意見も散見された。
- ・ 回答者自体、そもそもサステナビリティへの意識が高い学生達であったとも考えられ、偏った結果になった可能性がある。そのため、次回調査を実施する際には、満遍なく、より多くの学生に回答してもらうような工夫が必要だと考える。

No.	学年	Grade	【問7】SDGs目標の中でどの項目に関心がありますか？(自由記述・全文ママ) Which of the SDG targets are you focusing on?
1	学部4年生	Senior	水俣病について興味があるため水質汚染について調べたことがあったから
2	学部3年生	Junior	戦争、地球温暖化は今後を左右する大きな問題 ジェンダー問題は自分が女なので平等になって欲しいという思いで
3	学部4年生	Senior	福祉を専攻しながら、経営ゼミにも参加していた。中でも、アジア経済開発論等を履修しその国の風土にあった経済発展のあり方について学び、サステナブルな生き方についてとても考えた。
4	学部3年生	Junior	社会福祉学科で学んでいる内容に関連しているため。 ボランティアサークル等で障がいのある子どもと関わるなかで、障がい者のインクルーシブ教育や学びのための合理的配慮の整備の重要性を感じているため特に「質の高い教育をみんなに」という部分に関心を持っている。
5	学部4年生	Senior	先進国側からのアプローチとして、未来の世代のための教育の推進・提供は不可欠であり、ゆくゆくは国家を代表する人材を育成することで格差を是正できると考えた
6	学部2年生		自発的に動き、価値観の共有を積極的に行わないと達成するのが難しいと考えているから。
7	学部4年生	Senior	自分の考えや価値観に近いものだから。
8	学部2年生 Sophomore		7.12→大量生産・大量消費が当たり前である今日の社会のあり方に疑問を感じているから。 5.10→女性として生きていて、性別で差別されていると感じることが多々あるから。 16→ロシアによるウクライナ侵攻を受けて、世界が平和であってほしいと思うから。
9	学部1年生	Freshman	I have had an interest in environmental sustainability ever since I was young due to my families values of not wasting anything and being grateful for what you have. The goals of Climate Action, Responsible Consumption and Production, and Sustainable Cities and Communities go along with this reason. I chose Quality Education due to the gratefulness I feel to have the privilege of being a university student myself. I chose No Poverty and Zero Hunger because I always had enough food to eat growing up, but our family budget was tight at times, which made me aware of societal problems while I was still young.
10	大学院生 Student	Graduate	地球環境にとって最も重要な問題が地球温暖化と生物多様性の喪失だと考えるため。
11	学部4年生	Senior	大学に入り、「障害」やバリアフリーについて考える機会が多かったから。 障害を、個人ではなく社会にあるものとして捉え、すべての人が利用しやすい社会の環境作りが重要であると思うから。
12	学部3年生	Junior	不平等による貧困や、それらを解消する手段としての教育に興味があるから
13	学部4年生	Senior	自分の実感として問題があると思うもの、また大学での学びから問題意識が生まれたから。
14	大学院生 Student	Graduate	The above goals are related to methane reduction which is the greenhouse gas that's my research focuses on.
15	学部1年生	Freshman	現代世界では、国を超えた協力が必要となる課題が数多くあり、不平等をなくすことや、平和を保つことは重要なことであると思うから。
16	学部3年生	Junior	講義で触れたことがあります。
17	学部3年生	Junior	I believe these are the primary and the most basic rights that human beings should be able to enjoy in their life.
18	大学院生 Student	Graduate	環境に関する目標は、長く問題にされてきた割に成果が追い付いておらず危機感を持っているから。／労働・居住・人権に関する目標は、特に少子高齢化の日本では勤労を通じて支える人口が先細りになるため、これからも人々が生き続けるためには必ず達成が必要だから。
19	大学院生 Student	Graduate	I think innovation is the key to bringing change. With innovation and technology, we can contribute towards sustainable development and reduce environmental degradation. To improve the quality of life a good infrastructure is very essential like the building of roads, bridges, dams, schools, hospitals, railways, and irrigation facilities these are just a few examples. Similarly, quality education is equally important by making people aware of their daily actions and their effect on the
20	学部1年生	Freshman	どれも全部大事な目標であると思いますが、私が選んだ項目は私が興味がある項目で、ある程度の知識がある内容であったので選びました。
21	学部1年生	Freshman	授業等で取り扱い、興味が出たため。
22	学部4年生	Senior	大学で関係する授業を受けたから。
23	大学院生 Student	Graduate	大学で海洋学を学んでいたから
24	大学院生 Student	Graduate	自分の生活の質や幸福度とつながる。
25	大学院生 Student	Graduate	I am focusing on climate change and environmental preservation related goals
26	学部1年生	Freshman	私自身の生活にも直接的に影響する思うから。
27	大学院生 Student	Graduate	男女差の実現、環境を改善技術、適切な生活質量を重視します
28	学部2年生 Sophomore		まずは苦しんでいる他者を助ける必要があると考えているから。 また、そのために、環境を守る必要があるから。
29	学部3年生	Junior	自分の興味関心があるから。サークルやアルバイトで関わりがある目標だから
30	学部1年生	Freshman	途上国の教育に関心があるため

31	学部2年生		社会福祉を専攻しているため。また、特に地域福祉に関心があり、まちづくりの領域に将来進みたいと考えているため
32	学部3年生	Junior	自身が教育学科生であるため。
33	学部3年生	Junior	自分の生活に関係しそうな項目だから
34	学部3年生	Junior	じえんだー
35	学部3年生	Junior	海外だけでなく日本国内でも都会と郊外で格差が生じており、実際に自分が体験したものであるから。
36	学部2年生		この2つが生活や、他のSDGsの目標の基盤であると考え、優先して議論し実行に向けて動いていくべきだと思っているから。
37	学部2年生		ジェンダー平等の項目において、日本は他の国々よりも改善のスピードが遅いため、私たちの世代がもっと前進していく必要があると考えているため
38	学部3年生	Junior	生きづらさを少しでも減らし、すべての人が自分らしく生きられる世界を目指していきたい思い、これらの目標を選択した。
39	学部2年生		気候変動は現代社会において特に取り組んでいくべき問題だと考えているため、テレビや新聞などで知識を深めているからです。
40	学部1年生	Freshman	日本や世界の貧困家庭の子供たち及び家族に対する支援に関心があるから
41	学部1年生	Freshman	教育 質の高い教育を達成することで、人々は様々な職や高等教育機関への選択肢が広がり、収入が増えることで、貧困を改善することができるから。 つくる責任 つかう責任 主に先進国が大量生産大量消費を繰り返すことによって、温暖化に繋がったり、発展途上国の人々の人権が奪われている状態を生んでいるから。 気候変動 私たちが生きていけるのは地球があつてこそであり、自然があつてこそである。それにもかかわらず、私たちが自分勝手に生きて、温暖化を発生させ、地球や自然を壊す行為は、あつてはならない。具体的に改善する策を考え、行動していくこと大事だと思う。
42	学部3年生	Junior	特に世界規模で取り組む必要のある課題だから
43	学部1年生	Freshman	自分が専攻する分野に1番近いから。
44	大学院生	Graduate Student	ジェンダーに関して差別と区別を履き違える人が多く、女性有利にしよう動いている感じがして平等と離れているから、またセクシャリティに関してもまだ気軽に話せるような環境になっていないから。
45	学部3年生	Junior	ジェンダー問題はずっと興味のある話題だったから。
46	学部3年生	Junior	人間の能力開発に強い関心があるため
47	学部2年生		フィリピンでのボランティアに参加した際、日本との衛生状況や生活水準の差にショックを受けたから
48	学部3年生	Junior	教育学科に所属しているから
49	学部1年生	Freshman	プラスチックによる海洋汚染が深刻化していて、ただちに対策するべきだと考えるから。、
50	学部3年生	Junior	自分の活動や大学の専攻に特に関わっているから。
51	学部4年生	Senior	関心のある、経済学のトピックと関連しているから
52	学部2年生	Sophomore	人が人らしく生きていくために、健康や福祉は基盤となる要素であり、それが達成された上で、各個人の自己実現が可能になると考えています。また、個人の権利や全ての人への平等性は、いかなる理由があろうとも守られなければならないものであると考えます。しかしながら、現段階ではそれらが達成されておらず、保障もされていないという現実があるということ、ニュースや報道などで耳にする機会が増えていると感じます。そのため、SDGs17に目標の中で、特に3,10,16に関心があり、それらは達成させるべきゴールであると考えます。
53	学部1年生	Freshman	プラ製品を使わないことやごみを少なくすることは一人でもできそうだから。物を大切に使うこともSDGsにつながると思うから。ジェンダー平等はすべての人がよりよく生きていけそうだから。水、トイレは生きていくうえで必須だから。
54	学部1年生	Freshman	貧困や飢餓、教育などはWFPやUnicefなど国際機関とも関連性が強く、問題の実情を目にする機会が多いから。海洋生物が好きなので、海の豊かさが守られることに期待しているから。衛生環境というのはとても重要であり、その中で水は大きな課題であると思うから。
55	学部4年生	Senior	地球温暖化の根本的な原因であるから。
56	大学院生	Graduate Student	I chose every goal as I consider them as interconnected goals, thus missing one goal would affect others.
57	学部1年生	Freshman	日本や他の先進国で特に無視されていたり、ニュースなどで取り上げられていないと感じたから。
58	学部2年生		気候変動や生態系の問題に興味があるから。
59	学部3年生	Junior	環境問題に関心があるから。
60	学部4年生	Senior	世界中の人が、私の思う最低限の暮らしの質を保った幸せな生活ができる世界になったらいいなと思うから。
61	学部1年生	Freshman	全ての項目が相互に関連し合っていると考えているので、すべてに関心があります。
62	大学院生	Graduate Student	消費型社会が持続可能かどうか疑問だったから。
63	学部3年生	Junior	They are goals that feel more personal to me.
64	学部1年生	Freshman	those are topics that I am most interested and/or have discussed in school or extracurricular activities.
65	学部4年生	Senior	貧困や環境問題、いずれの問題にしても人が育たなければ悪循環を断つことは難しいと思う。その場しのぎではなく、継続的な解決を模索するなら、教育は不可欠な分野のように思う。 また、海洋問題については水族館や海洋生物が好きなので、日頃からニュースなどに目が行くことが多く、自然と問題意識を持つようになった。

66	学部2年生		次世代を育てる際に、欠かすことができないと考えた
67	学部2年生		国内の不平等は先進国においても未だ解消されていない部分が多いから。
68	学部4年生	Senior	働くことの意義や働き方に関心があり、また日本におけるそれが年々変わりつつあるから。
69	学部4年生	Senior	自分自身が教育を受けていることで、教育の重要性を知ったから。
70	学部1年生	Freshman	自身にも関係がある事柄だから。
71	学部1年生	Freshman	環境問題に興味があるから。
72	学部1年生	Freshman	授業でジェンダーギャップについて触れたから。特権は持っている人には見えないという自分の身を振り返りつつ、考えることができるし、1番身近なテーマととれるから
73	学部4年生	Senior	漠然としすぎていて、何をすればいいのかよくわからないから。
74	学部2年生		自分は女性で、日本は遅れていると言われていたから。
75	学部3年生	Junior	教育開発学を専攻しているため。 日本国内のジェンダー課題を問題視しているため。
76	学部4年生	Senior	国際社会で起きている戦争(紛争)をいかにして防止するのか、戦争(紛争)が起きた際にはいかにして最小限にとどめるのかということに興味・関心をもっているから。
77	大学院生	Graduate Student	大学院で、環境をテーマに研究している。特に今は、気候変動対策などの解決策を考えている。メインテーマが気候変動対策の場合、7,15,14,12,17,9など、ひとつの目標に他の様々な目標が付随するため、ほとんどすべての項目があてはまる。
78	大学院生	Graduate Student	一番身近でより大切なものだと考えたから。
79	大学院生	Graduate Student	They connect to my research and to daily actions I try to make
80	学部2年生	Sophomore	1の貧困をなくそうは最も初歩的なゴールで印象深く、大学の般教で学んだことがあるから。 そして、4の教育と5のジェンダーは当事者意識があるから。 4の質の高い教育は、現在私立大学に進学している私は受けられていると感じるが、経済的理由などで同じ日本にいても受けられていない人は沢山いると思うから。 そして5のジェンダーは、女性である私が男女の固定観念を感じるが多々あるから。 この前田舎に帰省した際、あまり馴染みのないおじいさんに、女の子がそんな髪色(私が金髪だった)するんじゃないと言われたことが記憶に新しいが、人生で女の子なんだから～と言われた経験は沢山あり、その度に嫌な気持ちになっているから。
81	学部1年生	Freshman	人間が安心して健康に暮らすために最も重要で根本的なことだと思うから。
82	学部4年生	Senior	学科の専攻として学習している内容に近いものだから
83	学部3年生	Junior	就職活動をしていく中で、女性として、職場でもっと活躍していきたいと感じるようになったため
84	学部4年生	Senior	学生であるため教育に目がいく。海の環境問題は自分がサーファーであるため
85	学部3年生	Junior	授業でこの項目について深く学んだから。
86	学部4年生	Senior	日本の一般家庭で育ってきた私は、飢餓という状況を目の当たりにしたことがないし、今の時代にまだあるものだと思っていなかった。飢餓という生命に関わる問題を優先して解決したい。
87	学部2年生		私自身が社会人として生きることになったとき、より働きやすい社会であってほしいから。
88	学部1年生	Freshman	環境問題に興味があるから
89	学部3年生	Junior	就職活動をしている中で、私にとって身近であり、特に重要視したい項目であると思うため。
90	学部3年生	Junior	女性の権利向上は現在日本において最も促進されなければいけない事項だと考えたため
91	学部4年生	Senior	質の高い教育を受けられるのが、裕福な家庭や教育制度の整った安全な国に生まれた子供たちに限定されている世の中に不平等さを感じたから。 日本では大分なくなったものの、インドや中東ではまだ男尊女卑の文化が根強く残っており、女性である自分も他人事ではないと感じたから。
92	学部3年生	Junior	最も根底にある問題だから
93	学部3年生	Junior	以前SDGsを基に雇用や平和について考えたことがあるから。
94	学部4年生	Senior	健康で安全に生きられることが大事だと思うから。働く上でジェンダー平等が向上してほしいと思っているから。
95	学部3年生	Junior	学部の授業でジェンダーフリーについて学ぶことが多いため。また、小学生の頃から海洋汚染に興味を持っているため。
96	学部2年生		主にラテンアメリカ地域を研究していると、格差を目の当たりにすることが多いから。特に、貧困格差、食料問題、教育の質、および男女格差。
97	学部3年生	Junior	高校の頃に貧困問題に興味があり、ラオスやカンボジアに渡航した経験があるため。
98	大学院生	Graduate Student	現実的に達成を目指せそうなものや、緊急性の高いものだから。
99	学部4年生	Senior	海外へ行った際、日本との格差を感じたことがあったため、この目標が達成されたら少しでも平等な世界に近づくと感じたからです。
100	学部4年生	Senior	生きるのに欠かせないから
101	学部2年生		環境問題と平和構築について学習しており、関心のあるトピックだから。
102	学部4年生	Senior	教育の授業を多く取ったため
103	学部4年生	Senior	今後人の文明が長く続く為には、環境保全をする必要があると思います。その為上記の目標は達成すべきだと強く感じるからです。
104	学部1年生	Freshman	貧困問題、教育問題、食品ロスの問題について関心があるから。
105	学部4年生	Senior	経済格差から生じるさまざまな問題に関心があるため

106	学部4年生	Senior	人による人としての権利を勉強したばかりだから。
107	大学院生	Graduate Student	自然が好きであるため。また、これら自然に関わる目標はSDGsの中でも根底にあり、これらの解決なしには、他の目標を達成できないと考えるため。
108	学部3年生	Junior	環境問題が気になるから。また、大きな企業にとっては比較的取り掛かりやすいのではないかと感じたから。
109	大学院生	Graduate Student	普段目を背けがちなことこそ、目標として取り組む必要があると考えているからです。
110	学部2年生		女性として生きてきて不自由を感じるから
111	学部4年生	Senior	自分の生活に身近で想像しやすいから。
112	学部1年生	Freshman	自分の興味関心領域だから。
113	学部4年生	Senior	水は人間の生活でもっとも重要であるが、現代人は水の摂取量が不足している。先進国でさえ当てはまる問題なので興味があります
114	学部3年生	Junior	人が生きていくために、必要不可欠だと感じる項目だから。
115	学部3年生	Junior	授業で扱ったことだから
116	大学院生	Graduate Student	大学時代教育学科に所属しており、教育に対するアンテナを張ってきたため。
117	学部2年生		先進国であるはずの日本が一番これらの項目を達成できていないから。 大学の授業で改善されているとされている貧困問題の実態を知り、より本質的な対策が講じられる必要があることを意識するようになったため。また、貧困ゆえに不衛生な環境での生活を余儀なくされている人が多いから。
118	学部2年生	Sophomore	日本はジェンダーの不平等性が強く、解決することができなければ、多くの問題が生じるため。 ロシアによるウクライナ侵攻にばかりフォーカスが向いているが、他にもたくさん紛争などで苦しんでいる人がいることを意識していく必要性を感じるから。
119	学部3年生	Junior	自分が個人的に調べていたり悩んだりして、仕事やそれ以外として特にアプローチしていきたい分野だから。
120	大学院生	Graduate Student	循環型社会にきょうみを持っており、将来そういった仕事をしたいため。
121	大学院生	Graduate Student	自然が好きで、地球が好きで、人間も地球で暮らす動物の一種類で、好き勝手やっていいものではないから
122	大学院生	Graduate Student	生活に大きな影響を与える衣食住という部分であること。並びに、専攻している内容がジェンダーであるため、そういった分野も興味があるから。
123	学部3年生	Junior	大学の授業を通じて触れたことがあるため。
124	学部4年生	Senior	食と教育は就活でも軸にしたほど、生活の基盤と考えるからです
125	学部4年生	Senior	大学の開発援助論や農業経済政策で習ったから、自分の将来の仕事や生活と密接していると思っているから
126	学部4年生	Senior	7は友達と話したことをきっかけにして意識するようになった。 13は現在既に異常気象を体感することが多くなったため。
127	学部4年生	Senior	貧困や不平等を課題に感じているから
128	学部4年生	Senior	生命に一番大事だから
129	学部2年生		高校の時に子供の貧困についてのセミナーに参加したのをきっかけに興味を持った。
130	学部3年生	Junior	教育に興味があるから
131	学部4年生	Senior	教育問題に関心があるため。残りの二つは、教育問題に取り組む上で基盤となると考えているため。
132	学部4年生	Senior	貧困や教育、ジェンダーに興味があり勉強しているため。
133	大学院生	Graduate Student	日本におけるジェンダー問題(差別)について考えるきっかけが実体験でも数回あったため。教育に関しては、自分が教育を大学院で学んでおり、将来教員になるため興味を持っている。
134	学部4年生	Senior	大学の講義でジェンダーに関心を抱いたから。
135	大学院生	Graduate Student	生きとし生けるものにとって、環境は生きるための基盤。わたしたちにとって、その環境とは地球という惑星。地球の環境保全は、自分ごとであると思うため。
136	学部4年生	Senior	今を生きる私たちが、今のままのような欲のままの生活だと、将来の自分達の首を絞めることになると思うから。
137	学部3年生	Junior	自分にも関わりのある、無視できない項目だから。
138	学部3年生	Junior	上智での講義の中で特権というものを学ぶ中で、自分が普段享受しているあたりまえに気づき、特権のある者として積極的に不平等をなくすことが、自分にできることだと感じたから。
139	学部4年生	Senior	自らがアカデミック界に行きたいと思っており、それにまつわる問題として、ジェンダー平等や学問の浸透などが重要であると考えたいから。
140	学部4年生	Senior	人が生きる上で衣食住の最低限は誰もが平等に与えられてほしいから。
141	学部2年生		自身が多文化共生社会について深く関心があり、学科でも学んでいるテーマであるから。
142	学部4年生	Senior	長期的な目線で将来を考える必要があるから。気候問題やウクライナの戦争など、自分ごととして社会課題の解決について議論していくことが求められるから。

143	学部4年生	Senior	社会福祉を学んだことで、貧困をなくし、質の高い教育を乳幼児期から全ての人が得られるようにすることで、一人ひとりの未来への選択肢が広がると痛感したため。
144	学部4年生	Senior	女として生活し、社会に出てからのキャリアを考える時、男女の差があることを実感したから。
145	学部1年生	Freshman	個人的に、男女平等や環境保護に関心があるため。ジェンダーの問題に関しては、それについての授業もとっているので余計に興味がかかる。
146	学部4年生	Senior	日本にも貧困はあるから
147	学部3年生	Junior	分断が進む社会においても、格差の存在は許されないと感じるため。
148	大学院生	Graduate Student	海洋生態系を研究しているため
149	学部2年生		環境問題は喫緊の課題だと思うから。持続可能な消費活動に興味があるから。
150	学部1年生	Freshman	They were the targets that were emphasized the most during the lectures at the university.
151	学部3年生	Junior	一部のSDGsの目標について、授業で取り扱ったため
152	大学院生	Graduate Student	コロナ禍で格差や健康に対する意識が高まったから
153	学部4年生	Senior	全ての人に教育をという言葉に共感するから。
154	学部4年生	Senior	発展途上国での国際協力に関心があるから。また、先進国においてもマイノリティへの差別や偏見は生じており、それによる不平等も解消していきたいと考えているか
155	学部3年生	Junior	数年後に社会人になる人として、自分自身の働きがいと経済成長を考えながら仕事をしたいから。
156	学部2年生		大学で地球環境問題について日々学んでいるため。また、B群の授業で、男女の不平等問題について深掘りしながらその具体的対策を書くレポートに取り組んでいるた
157	学部2年生		授業を通して、教育や食において世界の国で格差があることを学び、自分にできることはないか考えるようになったから。
158	学部4年生	Senior	全ての問題もつながっているから
159	学部4年生	Senior	0円食堂などの、食事を無料提供しているような場所を、経済的に困難ではないが、寄付をする代わりに、食事を作るのがめんどうかいなどの理由で利用するということがどう捉えるのか。0円食堂にいる＝貧乏とのイメージが付き、入りにくくなったりいじめに繋がったりすることなどを考えると、一概に経済的困難者のみに利用者を制限することが良いとは言えない。と言った記事を目にし、考えさせられた。そのことがきっかけで、飢餓や貧困問題に興味を持った。海に関しては、ダイビングが好きで、サングの問題などを良く耳にすること、埋立地に住んでいるため、埋立地が残り少ないこと、ゴミをどうしていくのか考えなければならぬといった問題に関心があるから。
160	学部3年生	Junior	授業で扱ったことのある分野だから。
161	学部4年生	Senior	食に関して関心があるから
162	学部4年生	Senior	人々が働くことに関し、経済発展の視点ではなく、人々自身に焦点を当て、人々の働きがいを得ることこそ、より良い労働となり、それを目指す姿勢を、このサイトで知ることができたため。 また、来年から行政保健師として就職する予定があり、その街に住む人々が、より健康に、住み続けたいと思える、まちづくりを目指していくために、求められるニーズとは何か、について考える機会が増えたため。
163	学部4年生	Senior	授業で多く取り扱ったり、関心を持つきっかけがあったから。
164	学部1年生	Freshman	自分にとって身近だと思ったから
165	学部3年生	Junior	これまで貧困問題に触れる機会が多かったから。
166	大学院生	Graduate Student	自分はエネルギー問題や環境問題を解決したいと考えているからです。
167	学部1年生	Freshman	教育と環境問題に特に関心があるから
168	学部4年生	Senior	大学の講義の地球環境についての問題を見て、対策の必要性を感じたからです。
169	学部1年生	Freshman	先進国でも貧困問題は存在するのにあまり話題にならないから。
170	学部3年生	Junior	大学で講義を受けたことがあったり、これまでの自分の経験の中で、深く考えやすい項目だから。
171	学部4年生	Senior	自分が関わっていたボランティア活動と強い繋がりがいるため
172	学部3年生	Junior	上記の目標が、自身の専攻や研究内容と被っているため
173	学部3年生	Junior	i learn a lot about environmental problems and solutions from a technology perspective. i am also very passionate about gender issues in particular.
174	学部2年生		教育格差の問題に非常に関心があるから。生まれてきた場所や環境によって権利が異なることへの不平等を問題視しているから。
175	学部4年生	Senior	専攻と内容が重複するものがあるから
176	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等と教育は、私自身が不平等さや恩恵を経験してきたから。 エネルギーはACの授業内で調べてプレゼンテーションを行ったから。
177	学部1年生	Freshman	健康と福祉：診察代や治療費が高いために病院に行けない人がいると知ったことに驚いたから。 ジェンダー：男女だけでなくその他の性を持つ方々もオープンに明るく生きていける世界が好ましいと考えるから。 気候変動：一番私達一般市民でもアクションを起こすことが出来る課題であるから。
178	学部2年生		持続可能な経済活動を展開しながら、気候変動を解決する社会システムを早急に作るべきであると考えているから。
179	学部1年生	Freshman	環境問題に興味があるから。
180	学部4年生	Senior	地球の資源や平等といった自分にも関わりのあることだから。

181	学部3年生	Junior	人がこれからも生活していく上で、特に重要視すべき項目だと思ったため
182	学部2年生		子や孫の世代まで、現代と同程度の生活ができる状態を作るために、特に必要だと感じる項目で、かつ自分が貢献できる分野だと感じるから。
183	学部1年生	Freshman	水道があること、綺麗な飲料水が飲めることは、すべての地域で重要であり、健康や飢餓問題に影響があるから。
184	学部1年生	Freshman	自らが女性であり、男女の不平等を感じる瞬間が多々あるため。 また、ファッション分野に興味があり、ファストファッションブランドによる労働搾取や環境汚染問題に関心を持っているから。
185	学部2年生	Sophomore	今学期に英語教育についての授業を受け、教育格差の現状を改めて知ったため、公平な教育機会の提供に興味を持ったから。自分はこうして大学に通わせてもらい、恵まれた状況にあるからこそ、特に経済的理由によって学びの場を得られない人々を少なくしていきたいと考えた。
186	学部2年生		講義などで聞く機会が多いから。
187	学部2年生		教育格差を感じるがよくあるから
188	大学院生	Graduate Student	働く上で大切なことであるから。
189	学部2年生		近年働くことがメインで生きがいを考えている人が少ないと感じたから。
190	大学院生	Graduate Student	Because of my own lifestyle, beliefs, principles, dreams and education
191	学部4年生	Senior	すべての項目に関心があるが、自身の専攻に近い項目や、これから社会人になるため働くことについての項目が特に気になるため。
192	学部1年生	Freshman	障害持ちなので、障害側の意見をメインに活動してみたいと思い、選びました。
193	学部4年生	Senior	全てではあるが、17日の中でも特に、長期的に自分が住んでいる国や世界全体が発展していくには必要だと思ったことだから。
194	学部2年生		工学を勉強して、エネルギーや資源の節約を意識するようになったから。あと性別に関する偏見を無くしたいと思うから。
195	学部4年生	Senior	教育について学んでいるから
196	学部2年生		教育や福祉に興味があるため。
197	学部1年生	Freshman	以前からジェンダーに関心を持っているため。
198	学部3年生	Junior	ジェンダーに関しては自分がいわゆるマイノリティ側に位置していると思っているため、そのトピックに関するニュースや研究について関心があるから。
199	学部1年生	Freshman	Although all the goals are relatable to my life, the ones that I chose are more familiar and personally attached to me through the study I did in high school. I'm interested in the well-being of people and how our actions are impacting in small to large scales.
200	学部1年生	Freshman	今特に話題になっていることだから
201	学部1年生	Freshman	経済格差や不平等に関心があるため。
202	学部1年生	Freshman	地球温暖化が、SDGsの目標であるすべての問題につながっていると思うから。
203	学部4年生	Senior	自分自身の生活の中で問題の深刻さを実感することがあるから。
204	学部1年生	Freshman	平等ということに関してとても興味があるから。
205	学部1年生	Freshman	具体的に今学んでいる国際法分野において対応できる/しているものであるから。
206	学部2年生		出自にかかわらず平等を重視しているからです。
207	学部4年生	Senior	社会学の学びで教育や格差について知見を得て、社会問題の根源だと感じているから。
208	学部2年生		貧困をなくす必要があると思ったから。
209	学部1年生	Freshman	上記の目標にはSDDsとして定められる前から注目されてきた社会問題が含まれているし、今年度授業で取り扱ったことでより具体的に取り組めるようになったから。
210	学部1年生	Freshman	フードロスについて興味があるため、それにまつわる飢餓と貧困を選択した。
211	大学院生	Graduate Student	I think these three targets are the basis of sustainable development. For instance, economic growth could solve the majority of the problems over the world.
212	学部2年生		自分の専攻している分野からのアプローチができるものであるから。
213	大学院生	Graduate Student	基本的にはどの項目にも関心はありますが、基本的な人権に根本的に関わる項目に対する関心が特に高いです。
214	学部3年生	Junior	豊かさが人間生活の向上の第一歩であると考えているため。
215	学部2年生	Sophomore	Because I am vegan and I want to be responsible consumer by not buying any animal products like meat, milk, butter, and cosmetics that are animal tested. moreover, beef consumption is the BIGGEST cause of environmental impact, which no one is aware of. Finally, reducing animal consumption will solve all 17 goals. Suppose you are concerned about starving African children. In that case, you should stop eating meat because the food given to livestock can be distributed among those poor miserable children, eventually solving the problem to some extent.
216	学部2年生		学科の授業でリサイクルや循環型経済に関して学んだことがあったため。
217	学部3年生	Junior	今後生きていく世界だから。
218	大学院生	Graduate Student	特になし
219	学部1年生	Freshman	1番は高齢者が貧困のために身の回りのサポートを受けられないがためにわざと犯罪を犯し、刑務所を老人ホームの代わりとして利用している記事を見たから。 3番はコロナの影響で、全てのひとへの医療の提供が難しくなったと感じたから。 14と15番を選んだ理由は、自然に生息する生き物を守りたいから。

220	学部3年生	Junior	ガッコのウォーターサーバーを利用しているから
221	学部1年生	Freshman	私が普段手に入れているものだったり、生活をする上で身近なものだけれどもつつい他の国では貴重であったり、手に入りにくいことを忘れてしまうから。
222	大学院生	Graduate Student	教育と平和は専攻分野と特に関連があるから。また、気候変動問題は、普段の消費行動で意識しているから。
223	学部3年生	Junior	国際教育開発論及び、サステナビリティを専門に研究しているから。
224	学部1年生	Freshman	Students can participate or contribute to the above goals on a small scale. For instance, we can have an awareness campaign for climate change, fauna and flora on water and land, decreasing inequality and discrimination among ourselves. Spreading awareness is very important as some people can understand the problem through other mediums. We can donate food or money to organisations so that people in other countries or in Japan can afford basic necessities such as jobs and food to prevent hunger, especially for children.
225	学部1年生	Freshman	貧困、飢餓、食品ロスなどの問題に興味があり、解決したいと考えているため。
226	学部2年生		授業で詳しく学ぶ機会があったから。
227	学部1年生	Freshman	I was not aware of the SDG targets until now.
228	学部1年生	Freshman	自分の身を置いている分野において関係があるから。
229	学部1年生	Freshman	I chose the environment-related goals because I think it is the most important thing we should be working on. I don't think we could reach the other goals if the earth is dying.

No.	学年	Grade	【問8】あなたが過去に取り組んだ、もしくは現在取り組んでいる項目はありますか？(自由記述・全文ママ) Is their any particular target that you have worked on in the past or are currently working on?
1	学部4年生	Senior	ビーチクリーンに参加した。
2	学部4年生	Senior	ゴミ拾い 福祉を勉強すること 就活先も環境破壊や貧富の差を生み出す業種は選ばなかった
3	学部3年生	Junior	重度身体障害児との交流サークルで「障害の有無に関係なく、共に時間を過ごす」という意味での学びを提供している。(学生が障害児に対して提供しているという関係ではなく、学生も障害児に提供してもらっているという相互の関係)
4	学部4年生	Senior	神奈川県 の 留学生支援事業に携わり、日本での就業支援等を行った。
5	学部2年生		無料塾でのインターン経験
6	学部4年生	Senior	国際協力ボランティアで、電気やガス、水道のないタイの少数民族が住む村に行き、上水道建設を行った。
7	学部2年生 Sophomore		公園や海のごみ拾いを頻繁に行っている。 フェアトレードやオーガニックの物を買うように心がけている。 環境活動のサークルに所属し、皆と環境問題に関して話し合い行動している。
8	学部1年生	Freshman	I volunteered frequently growing up doing things such as feeding the homeless and giving them essential living goods (No Poverty and Zero Hunger), and have volunteered with young children in soccer camps to teach Good Health and Well-being. I was also a part of my high school's environmental club and served as the President for my final year, where I participated in planning and executing many environmental restoration events, trash sorting events, and sustainability awareness campaigns (Responsible Consumption and Production, Climate Action, Life on Land).
9	学部4年生	Senior	東京オリンピック・パラリンピックを機に、障害の有無に関わらず楽しめるスポーツであるパラスポーツを広める活動を行なった。 今後は、それ以外のゴールについても考え、できることをしていきたい。
10	学部3年生	Junior	節電主に使う責任の部分で、使い捨てしないようにしたり、必要以上に買わないことを意識している
11	学部4年生	Senior	電気や水などの適切な使用やリサイクル、分別など
12	大学院生 Student	Graduate	I took a class in which we were required to work on an environmental technology. The technology that we worked on as a group involved these SDGs
13	学部3年生	Junior	I did not have any opportunity yet to work on any of these themes
14	大学院生 Student	Graduate	(4)TAとして大学生を相手にきめ細やかな授業を行った。前年度の授業アンケートから問題点を洗い出して改善し、コロナ禍もオンライン上でできる実験を行うなど柔軟に対応した。／(5)性的マイノリティや海外の友人に対して、思い込みを排して個人と向き合うよう意識している。アジア人差別には対抗している。／(16)東日本大震災ではボランティアのため現地に赴いた。ウクライナ情勢を受けて赤十字社に募金した。
15	学部1年生	Freshman	自身の持ち物のリユース、リデュース、リサイクルを徹底する。
16	大学院生 Student	Graduate	Presently I am working on the development of energy efficiency plans for Railways.
17	学部1年生	Freshman	12. について。ファストファッションを購入しないようにした。14について。海の清掃活動を行った。
18	学部4年生	Senior	食事の食べ残しをしない。無駄なものを買わない。
19	大学院生 Student	Graduate	プラスチック削減に向けて、マイボトル、マイハシなど。 自分にできることを常に考える～うに情報のinput
20	大学院生 Student	Graduate	家で省エネの家電を導入し、節電や再生可能エネルギーを使うことを意識しています。
21	大学院生 Student	Graduate	I worked for an association that aims to implement a new type of dialogue between public and private institutions by creating new partnerships about innovation for sustainable cities.
22	学部1年生	Freshman	日常生活の中で、エネルギー削減のために節電したり、ごみをなるべく出さないように心がけている。
23	大学院生 Student	Graduate	陸地で保護活動やソーラー発電の設置します
24	学部2年生 Sophomore		労働組合に所属し、労働問題で苦しんでいる人のための活動をしています。 また、フードパントリーのボランティアをしたり、特別支援学級でのボランティアの経験があります。
25	学部3年生	Junior	サークル活動
26	学部1年生	Freshman	エコバックを持ち歩く
27	学部2年生		福祉について情報を発信するサークルを立ち上げた
28	学部3年生	Junior	Gender Equality for Sophia で上智におけるジェンダー平等推進 リチャソレで児童労働や子ども兵を減らす活動
29	学部3年生	Junior	ゴミを分別することやポイ捨てのような使ったものをしっかりと処理すること
30	学部3年生	Junior	ジェンダーだけではなく、障害等含む人との違いを理解するための講義に参加して検定を得た
31	学部3年生	Junior	エアコンの温度設定、ゴミの分別、不要になった洋服や本などのリサイクル

32	学部2年生		高校で行っていたボランティア活動で、教育の機会を途上国の少数民族の子ども達が得られるように、支援活動を行っていた。
33	学部2年生		物をなるべく買わず、繰り返し使ったり、リサイクル製品やパッケージの多過ぎない製品を買ったりしている。
34	学部3年生	Junior	子ども居場所支援のボランティア活動
35	学部2年生		皿洗いの際に油や汚れはキッチンペーパーなどで拭き取ってから水を流すようにしています。
36	学部1年生	Freshman	子ども食堂のボランティア
37	学部1年生	Freshman	取り組みの定義がわからず、答えられない。
38	学部1年生	Freshman	カンボジアでの教育支援、制服リユースプロジェクト
39	大学院生	Graduate Student	特に意識して取り組んだことはないから。
40	学部2年生	Sophomore	中学校では、月に何度か「梅干し弁当」を昼食に食べて、おかず代として浮いた1000円をホームレスの方々に寄付する取り組みや、「クリスマスプラクティス」という、お米やカイロをホームレスの方々に寄付する活動を行っていた。また、定期的に近隣のゴミ拾いや清掃活動、植林を行っていた
41	学部3年生	Junior	相対的貧困世帯の子どもに対する学習支援ボランティア カンボジアでの
42	学部2年生		Share the meal というWFPの活動への募金と、ユニセフへの定期募金をしています
43	学部1年生	Freshman	物を大切に使うたり不用意な発言は控えることもSDGsの一環だと考えていいのか疑問だから
44	学部1年生	Freshman	WFPのSNSを利用した取り組みに参加している。
45	学部4年生	Senior	こまめに電気は消す。エアコンをつける前にまずは着込む。使い捨て用品は
46	大学院生	Graduate Student	I was a part of the student organization "Gender Equality for Sophia" in during my junior and senior years.
47	学部1年生	Freshman	高校生のとき、課外活動の一環でポスターを作ったり、グループプレゼンをした。
48	学部4年生	Senior	働きがいに関しては内定先で取り組んでいく課題であり、12.13に関してはゴミの分別などの小さなことでも自分にできることをしている。
49	学部1年生	Freshman	上記で選択した項目に関連する探究活動を高等学校の授業で行った。
50	学部2年生		12について、リサイクルを徹底したりゴミを減らしたりするよう心掛けている。
51	大学院生	Graduate Student	MSFへの月3000円の募金。
52	学部1年生	Freshman	I used to be in a club called Heirs to Our Oceans, where we focused on climate actin and the ocean.
53	学部4年生	Senior	・コンタクトケースはプラスチックリサイクルに出す。 ・サイプラ利用の商品を買うなど、エシカルな消費を心掛けている。
54	学部2年生		サークルの活動として、搾取される構造下にあるコーヒー業界について勉強し、問題を意識した上で豆の販売に携わった。
55	学部4年生	Senior	安すぎるサイトの服を買わない。使い捨てや、必要のないものの購入を控える。
56	学部1年生	Freshman	水筒を使う。
57	学部1年生	Freshman	政府が行っているHTTの活動やキャンドルナイトに参加したことがある。
58	学部4年生	Senior	全て重要そうだから。
59	学部3年生	Junior	NGOでのボランティア
60	学部4年生	Senior	エコバックを常時持ち歩き、ビニール袋を使わないこと。 マイボトルを持ち歩き、ペットボトルをなるべく使わないこと。 所属するサークルで「武器の越境移転」をテーマにした会議を作成したこと。 必要な分だけ食料を購入する。(自分が食べることができる分量) 世界遺産検定の受験を通して、世界遺産が有する価値について勉強していること。
61	大学院生	Graduate Student	・途上国での農業開発プロジェクトに参加。農業指導や農業技術普及のための研究、農作物の販路拡大や現地職員の雇用などを行った。 ・食と健康に関わる産業に従事した。 ・現在は、大学院にて気候変動対策に関連する研究を行っている。
62	大学院生	Graduate Student	マイボトルでプラスチック製製品を使用しない取り組み。
63	大学院生	Graduate Student	I am researching food security in developing countries.
64	学部2年生		中高生のころ、模擬国連の大会によく出ており、調べたり議論したりすることがあった。
65	学部1年生	Freshman	ボランティア活動に参加した。
66	学部4年生	Senior	学内のウォーターサーバーを使用している
67	学部3年生	Junior	食べ残しをしない、不必要なものを買わないなど。
68	学部4年生	Senior	ものを長く大切に。捨てずに他の人に使ってもらったり売ったり。
69	学部1年生	Freshman	ビーチクリーンやサステナブルな材料を使った料理など

70	学部3年生	Junior	サークルで行う、老若男女問わず参加可能なスポーツ
71	学部3年生	Junior	高校での授業
72	学部4年生	Senior	フードロスが発生しないように食べきれる量を買う。 ゴミは分別し、リサイクルに必ず出す。
73	学部3年生	Junior	海岸掃除
74	学部3年生	Junior	ペットボトルではなくマイボトルを持ち歩いている。
75	学部4年生	Senior	児童養護施設で学習支援のボランティアに取り組んだ。
76	学部3年生	Junior	・ビーチクリーンを行う ・ビニール袋は使わずにマイバックを使う ・ラベルレスのペットボトルを利用する
77	学部3年生	Junior	安全な水という観点から発展途上国のトイレなどの施設に問題があると感じ、ビジネスコンテストでスマートトイレを提案した。
78	学部4年生	Senior	無駄なエネルギーを使わないように、電気などをこまめに消している。エレベーターを使わずに階段を使い、健康を意識した行動をしている。
79	学部2年生		マイボトルの使用や、エネルギーの無駄遣いをしないこと。
80	学部2年生 Sophomore		・ジェンダー関連のサークル活動への参加 ・プラスチックの代替を考える活動 ・水質浄化効果のある植物について知名度を高めるため、その植物が含まれたクッキーを販売
81	学部1年生	Freshman	捨てる服を寄付した。
82	学部4年生	Senior	大量購入大量消費しない、など
83	大学院生 Student	Graduate	ハワイで海洋生物の保護、および、水質への変化が小さい日用品の使用を推進した。
84	学部1年生	Freshman	サークル活動 大学での自由研究
85	大学院生 Student	Graduate	ジェンダー問題に関する勉強会に参加させてもらっています。
86	学部1年生	Freshman	特になし
87	学部3年生	Junior	節電
88	大学院生 Student	Graduate	使い続けることができるものは最後まで使うことを心がけた。
89	学部2年生		ボーイスカウト活動を通して、炊き出しのイベントに参加しました。
90	学部2年生 Sophomore		自分の関心のある目標ではない分野に取り組みのベクトルが向いていることに気がついた。
91	学部3年生	Junior	なるべく捨てずに使えるものを使ったり、消費期限の近いものから消費するようにするなどに取り組んでいる。
92	大学院生 Student	Graduate	サークルやプライベートで上記についてディスカッションを行ったり考えたりする機会をつくっています。
93	大学院生 Student	Graduate	AIで水道管の劣化診断をするインターンに参加しており、安全な水の供給に貢献している。
94	大学院生 Student	Graduate	自分の修士論文を通したメンタルヘルスへの研究による、健康と福祉への寄与 太陽光発電の活用、マイボトル・マイ箸の利用、プラスチックごみの分別やリサイクル 衝動買いを避ける
95	学部3年生	Junior	ペットボトル等はなるべく買わずに、水筒やマグカップを持参している。
96	学部4年生	Senior	食べ残しを減らし、残したらその分募金を行う。 残さず食べる 物をよく考えてから買うか買わないか決める、レンタルや中古売買なども視野に入れる 海辺のゴミを拾う
97	学部4年生	Senior	5:日本公認会計士協会の女性会計士活躍促進協議会メンバーとしてジェンダー平等な働き方などを模索している(公開不可) 15:マイバッグ、マイカトラリーなどを使うようにしている
98	学部4年生	Senior	サークルでの募金活動や、アルバイト先でのリユース運動
99	学部2年生		小さなことではあるが、資源の無駄をしないように日常生活で使用するものに気を遣っている。
100	学部3年生	Junior	授業を履修している。
101	学部4年生	Senior	まずは勉強して現場を正しく認識することが取り組みの一つとして大切だと思います。他にリサイクルできるものや、環境に配慮したものを購入するようにしています。
102	大学院生 Student	Graduate	節電など個人でできることを頑張っています

103	学部4年生	Senior	ペットボトル購入をなるべくやめ、マイボトルを持参する(上智大のウォーターサーバーのお陰で習慣化できています)
104	学部4年生	Senior	フードロスを心がけている。
105	大学院生	Graduate Student	・貧困地域における食糧支援への継続的な寄付。 ・温室効果ガスの発生源として大きな要因は、ライブストックだという調査結果がある。肉食をやめた。
106	学部4年生	Senior	マイボトルの持参。ペットボトルキャップのリサイクル。マイバックの利用。
107	学部3年生	Junior	湘南に住んでいるので、海に余計なゴミが行かないように、ダストレスな生活を心がけている。
108	学部3年生	Junior	ボランティアで学校の課題のサポートをした
109	学部4年生	Senior	地球に優しい物の購入やごみの分別など。
110	学部2年生		人種、国籍にとらわれないで互いの文化への理解を深められるよう、オンライン交流会に出席した。
111	学部4年生	Senior	パラスポーツの普及を通じて共生社会の実現を目指す学生団体に所属している。スポーツを通じて性別や年齢、障害の有無など隔たりを無くし、誰もが活躍できる社会づくりに貢献したい。
112	学部4年生	Senior	ボランティア活動
113	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する授業を取っている。
114	学部4年生	Senior	自分に対して
115	大学院生	Graduate Student	気候変動によるサンゴ礁生態系への影響調査及び論文の執筆
116	学部3年生	Junior	アルバイト先で備品(お箸やスプーンなど)の配布を以前よりも抑えるように努力していること。備品の質も以前と変わって環境に良いものを提供するようになった。
117	大学院生	Graduate Student	プラスチックの使用量を意識して減らしている。特に、エコバッグを必ず持ち歩いている。
118	学部4年生	Senior	サークルでフィリピンとインドへの支援活動を行った。
119	学部4年生	Senior	ひとり親家庭への食糧配布ボランティア、マイボトルの利用
120	学部3年生	Junior	エネルギーのクリーン度を高めるためには節電が必要不可欠だと考えており、節電を心がけたり、ペットボトルを購入するのではなくマイボトルを持ち歩くようにしている。
121	学部2年生	Sophomore	日々のゴミの分別など小さいことであっても気候変動や海の海洋プラスチック汚染を減少することができるお手伝いができる。また、そもそもコンビニなどでレジ袋を使わなかったりプラスチック容器を使用しないように心がけることで、つかう責任を心に留めて生活をしている。 また、高校の文化祭ではSDGsの目標をかかげてパートナーシップで目標を達成することが出来た。
122	学部2年生	Sophomore	マイバックやマイボトルの持ち運び 節水や紙の節約(裏紙の利用など) 地元の食材を購入するなど
123	学部4年生	Senior	なし
124	学部4年生	Senior	夜にキャンドルイベントを開催しました。電気をを用いるのではなく、廃油から作ったキャンドルの灯りで、会場を灯し、自然が作り出す神秘を感じるとともに、自分の生活や節電について見つめ直し、これからの日常をどう過ごしていくか、討論しました。
125	学部4年生	Senior	マイボトルの使用
126	学部1年生	Freshman	ちょっとした日々のエコへの意識。
127	学部3年生	Junior	エアコンの設定温度を見直したり、常にエコバッグを持ち歩いたりしている。
128	大学院生	Graduate Student	自分の先祖は餓死で死んだのかもしれないと考えると、そう思って生きる人を少しでも無くしたいと考えたから。
129	学部1年生	Freshman	大学外の環境団体に所属し、普及活動や適切な対策を求めるスタンディング、マーチなどを行っている。日頃はプラントベースの食事を心がけている。大学という環境で積極的に勉強している。
130	学部4年生	Senior	サークル活動を通して、具体的な対策案をかんがえた。
131	学部4年生	Senior	海岸の清掃ボランティアをしたことがあります。
132	学部3年生	Junior	募金、意識啓発のためのイベント企画・実施、スーパーでの手前取り、フェアトレード商品の購入、いらぬもののリサイクル、当事者へのインタビューなど
133	学部4年生	Senior	教育格差是正を目標に、相対的貧困下にいる学生へ学習指導を行なった。
134	学部3年生	Junior	green sophiaというサークルでの活動
135	学部3年生	Junior	i am part of a campus extracurricular which is involved in climate action and sustainable initiatives.
136	学部2年生		ビーチクリーン、ヴィーガン(畜産による環境汚染対策)脱プラスチックの生活
137	学部4年生	Senior	毎日マイボトルを持参してお水をリフィルする。 高校で6番のゴールをテーマに開かれた国際会議に参加した。
138	学部1年生	Freshman	7番のゴールについてACでプレゼンテーションを行った。 日常生活の中で、プラスチック製品や短期間で廃棄してしまうものをなるべく買わないようにしている。
139	学部1年生	Freshman	プラスチックの使い捨てストローを金属製のストローに変える。プラスチックバッグを買わない・使わない
140	学部2年生		気候変動問題の解決を主な理由として節電や節水を日常生活で心がけている。
141	学部1年生	Freshman	大学内のウォーターサーバーを利用している。

142	学部4年生	Senior	マイバッグの使用や同性婚についての勉強など
143	学部3年生	Junior	生活する上で、できるだけ環境にやさしい取り組みを行っている。また、国際交流を行うNPO法人を通じて、差別や偏見のない、お互いを尊重する平和な社会の構築に
144	学部2年生 Sophomore		フィリピン の 貧困層出身の青少年を育成する事業を行っているNPO法人で、学生スタッフとして活動しています。現地の青少年へのトレーニングの提供は勿論、日本の小中学生にSDGsの定期的なワークショップも提供してきました。年に1度、アジア地域で活躍されている社会起業家の方をお招きし、国際協力に関する情報共有の場を設けると同時に、NPO・NGO、ソーシャルビジネスの団体のパートナーシップの輪を広げることを目的に、カンファレンスを行っています。
145	学部1年生	Freshman	二酸化炭素を出さない生活、ゴミをなるべく出さない生活
146	学部1年生	Freshman	授業でエッセイを書いています。
147	学部2年生		フードサポートボランティアへの参加
148	大学院生 Student	Graduate	Reducing use of plastic, consumption of goods and energy at a domestic or personal level. From the academy. I am currently developing my research focus on corporate carbon management by evaluating GHG emissions due to mobility at Sophia university. This will let me understand what actions can be done to achieve more sustainable practices and activities at a corporate level. Also, identify obstacles and constraints
149	学部4年生	Senior	フードロス削減するため、タベスケというフードロス削減サイトに登録し、購入している。また、日頃から手前どりや値下げ品も購入している。
150	学部1年生	Freshman	本格的な活動はしていません。
151	学部4年生	Senior	ジェンダーというものは何か、自分にできることは何かについて積極的に情報を取り入れて、実践している。 また、コンビニで袋などは必要以上にもらわない、ものを長く大切に扱うなどは意識して行っている
152	学部4年生	Senior	学習支援ボランティア
153	学部3年生	Junior	プライドパレードのボランティアに参加(Gender equality) スウェーデンのゴミ処理システムに関するポスターの作成
154	学部2年生		障害のある子どものための塾でアルバイトをしています。
155	学部1年生	Freshman	ジェンダーに関しては性差を強調しない言葉づかいを心がけている。 気候変動に対する対策としては、プラスチックを使用しない生活を心がけている。
156	学部3年生	Junior	取り組みといえるほどのことではないですが、ジェンダーや平等に関する本を読んでほかの人と考えをシェアしたり、ジェンダーに関して不用意な発言をする人(例えば、必ず人は結婚しなければならない、といった意見など)が周りにいたら、やんわり自分の考えを伝えたりしています。
157	学部1年生	Freshman	I donated free cloth and shoes. I'm also contributing to the emission of co2 by trying to walk or bike instead of riding a car.
158	学部1年生	Freshman	ユニセフに募金をした
159	学部1年生	Freshman	毎年2回、河川敷の清掃に参加し空き缶やペットボトルのゴミを拾ったり、草むしりをしている。
160	学部4年生	Senior	学童でのボランティア。ジェンダーや障害、国籍などの違いによる暮らし・職場での差別を低減するための発信活動。
161	学部1年生	Freshman	大量消費社会である日本に危機感を抱き、ファッションに目を向け、環境に優しい過程で作られた服を販売する活動をしたり、今は主にカフェの空席がわかることで人の流れの効率化を目指し、間接的にフードロス削減を目指そうとこのようなサービスを実現しようとしている。
162	学部4年生	Senior	外国人への日本語教育ボランティア、塾講師、エシカル消費など。
163	学部2年生		特に取り組めていないから。
164	学部1年生	Freshman	貧困の解決策の提案やエコバッグの使用、過剰包装商品の不買や食品ロスへの取り組み。
165	学部1年生	Freshman	2と6について高校で英語のプレゼンをつくり、水問題については特に意識して生活している。
166	大学院生 Student	Graduate	no related work experience. But my research works on these fields.
167	学部2年生		過去に受講した全学共通の科目で、産業と技術革新について学び、今後の展望について考えた。
168	学部3年生	Junior	てまえどりやボランティア、イベントなどで参加した。
169	学部2年生 Sophomore		I am eating only plant-based to reduce environmental impacts like deforestation, water scarcity, energy shortage, poverty, etc. Because animal consumption needs a large area of land, water, and energy, it is one of the quickest ways an individual can work on climate change. People in developing countries are dying because of lack of clean water, food, and enough energy. it is upon Japan to start thinking about reducing their animal consumption. Moreover, I am vegan because of ethical reasons. No human has the right to take an organism's life just for their own good. It's selfish.
170	学部2年生		SDGsに関する取り組みといえるかはわかりませんが、なるべく水筒を使うようには心がけてます。
171	大学院生 Student	Graduate	特になし
172	学部1年生	Freshman	趣味で釣りをする機会が多いのだが、釣り場につくとポイ捨てされたごみがすぐ目立つ。そのため、釣りを終えたら周囲に落ちているごみを拾うようにしている。
173	学部3年生	Junior	マイボトルを利用する
174	学部1年生	Freshman	高校の時に、取り扱った。
175	大学院生 Student	Graduate	教育: 学校や進学塾で学ぶことが難しい人に学ぶ機会を提供するアルバイトをしている。 消費行動: 無駄なプラスチック製品を使っていないか、ビーガン認定を受けているか、フードロスになりそうなものか、などを意識して買い物をしている。
176	学部3年生	Junior	教育については、カンボジアに訪れた際に、現地のさまざまな教育現場を見学した上で、カンボジアにとっての教育の意義を考えた。 また、ジェンダーに関しては、さまざまなジェンダーのあり方を理解するワークショップを開催したことがある。

177	学部1年生	Freshman	In the past, I worked on a food truck and community centre to provide food to children, disabled people, and families. I also donated food (sugar, rice, canned tomatoes, etc.) to the people in Fukushima, India, and Africa. Currently, I donate food to the local community for the children in Japan so that they have 3 meals of food a day.
178	学部1年生	Freshman	高校時代の課外活動で、問題について調べ、インタビューを行い、プレゼンを作成した。
179	学部2年生	Sophomore	・ごみを捨てる際の分別 ・本当に着るのか考えて洋服を買うようになった
180	学部1年生	Freshman	I was not aware of the SDG targets until now.
181	学部1年生	Freshman	高校時代に生徒会で他校と協力をしてコロナ禍の教育格差を少なくする活動をしていた。
182	学部1年生	Freshman	I am a vegetarian which helps with eliminating carbon emissions, I only thrift my clothes which helps from going to waste, and I have planted many trees to help decrease the amount of carbon dioxide.

No.	学年	Grade	【問9】あなたが今後取り組みたいSDGs目標について、具体的にどのような取り組みをしたいか差支えない範囲で教えてください。(自由記述・全文ママ) Please tell us specifically what kind of efforts you would like to make in the future.
1	学部4年生	Senior	現在硝酸の光解離について研究しているため気候変動や大気汚染について興味があるためもっと研究していきたい。
2	学部3年生	Junior	メディアに関わり、男女の役割分別などの境をなくすPRなどをしてみたい
3	学部4年生	Senior	生活インフラの企業に入社予定。大学で学んだことを活かして、新しい働き方・ビジネスを模索したい。
4	学部3年生	Junior	インクルーシブ教育や学びのための合理的配慮について考えを深めていきたいと考えている。
5	学部4年生	Senior	ペットボトルキャップの回収など私たちに身近な形で環境について考えるきっかけを提供したい。
6	学部4年生	Senior	就職先の仕事を通して、社会に情報発信
7	学部2年生		世界の貧困や飢餓に直接働きかける方法がいまいち分かっていない。まずは調べるところから始めたい。 I would like to continue working on sustainability initiatives, and hope to join an environmental action circle in the spring. I would also like to help spread awareness on food waste on campus, and the responsible consumption of material goods such as fast fashion and single-use plastics. I would also like to volunteer to help with children/people who are facing poverty, such as distributing food and supplies to the homeless or struggling families.
9	大学院生	Graduate Student	自転車通学
10	学部4年生	Senior	ウクライナでの戦争を受け、紛争地域において困っている人に対して自分ができる何か手助けがないか、模索している。
11	学部3年生	Junior	環境に配慮した行動をより行うようにしたい
12	大学院生	Graduate Student	I really want to help people change their consumption patterns and help vulnerable communities face climate change.
13	学部3年生	Junior	在日外国人へ対する差別をなくす活動に応援したいと思います。
14	学部3年生	Junior	Volunteering by collecting food and redistributing the resources after to the financially deprived is the most suitable way to reduce both inequality and poverty. Plus, holding weekly centers to distribute at a large scale food and basic objects of life to the most deprived in some neighborhoods that are less exposed compared to big
15	大学院生	Graduate Student	自分の研究内容が健康の増進を目指すものであるため、研究の知見を政策に生かすという形で社会に還元したい。
16	学部1年生	Freshman	ビーチや森林の環境保全活動に取り組む(ゴミ拾いなど)
17	学部1年生	Freshman	気候変動の問題は非常に深刻な問題である。私は、再生可能エネルギーをもっと日本に導入し、これ以上気候変動が悪化しないようにしたいと考えている。
18	学部1年生	Freshman	2. について。フードバンクなどで活動したい。
19	学部4年生	Senior	企業での仕事。
20	大学院生	Graduate Student	家庭に太陽光発電システムを取り入れたいです。
21	大学院生	Graduate Student	I want to work for the UN and participate in elaborating worldwide guidelines to face climate change. I want to be part of the shifting of our economy toward sustainability.
22	大学院生	Graduate Student	地球温暖化防止対策の実施、学校でいろんなSDGs活動を開催します
23	学部2年生	Sophomore	ボランティア(フードパントリー、労働相談)や社会活動(裁判支援、デモ、街宣活動)に取り組みたいです。 また、現在の世界の不平等を論じ、何らかの形で発表したいです。
24	学部3年生	Junior	就職をしたときに、社会貢献性のある企業の持続可能性を考えたときに「人材」がキーワードになってくると思うので、仕事を通して取組をしていきたいです。
25	学部1年生	Freshman	平和や差別に関するプレゼンテーションを行ってみたい
26	学部2年生		服、特にファストファッションを買いすぎることをやめたい
27	学部3年生	Junior	地域のまちづくりに積極的に参加したい
28	学部3年生	Junior	企業に属した際に、自社商品や自社サービスを用いて多くの子どもに良い教育の機会を与えたい
29	学部2年生		まずは問題意識を多くの人が持ち合わせられるような社会になるようにしたい。
30	学部2年生		男性女性という視点だけでなくLGBTQ+含め全ての人にとってジェンダーが障壁とならないために、周りの人々allyとなること。
31	学部2年生		自分にとって本当に必要なものなのか、本当に着る洋服なのかを判断して買い物をするように心がけたいです。
32	学部3年生	Junior	自分の利益と社会貢献を両立した働き方を率先して行いたい
33	学部1年生	Freshman	貧困や生まれた環境によって、学びの機会が保障されない人々に対して自分ができることをやりたい。
34	大学院生	Graduate Student	来年度から社会人のため、何かしらで貢献できたらいいなと思っています。
35	学部3年生	Junior	関連する政策を掲げる政治家を応援する・日本経済の活性化に繋がるような職につく
36	学部2年生		現在顕著な「南北問題」を解決するために、国際的な機関に就職して貧困国の人々の開発を手助けしたい
37	学部1年生	Freshman	貧困家庭や発展途上国の食糧を支援したい
38	学部3年生	Junior	教育や医療などを充実させたまちづくりに携わっていきたくて考えている。
39	学部4年生	Senior	特に、フードロスを減らす取り組みやエネルギーの使用を節約する取り組みは普段の生活で心がけたい。

40	学部2年生		募金活動以外に何ができるのか、現在模索中です。ですが、将来は国境のない医師団や、青年海外協力隊などでの活動を行いたいと思っています。
41	学部1年生	Freshman	禁煙、ハラスメントを減らすための活動(どういう言動がハラスメントか)、貧困地域の人が飲んでいる水、使っているトイレの様子を展示などして関心を持ってもらう、物を長く使うコツ(服の色落ち防止や汚れの取り方)
42	学部1年生	Freshman	教育の在り方について研究し、自分にできる活動を行いたい。世界につながる海の中で、日本の海の保全に向けたボランティアに参加したい。
43	学部4年生	Senior	どの地域や国、環境に身を置いてるかに関わらず、オンラインなど全ての人がaccessibleな教育を提供してみたい。
44	大学院生	Graduate Student	Would love to work for an organization or company which addresses these goals.
45	学部1年生	Freshman	自分の消費行動を見直し、どの程度の環境コストがかかるかによって選択を変える。例えば、ユニクロやGUで新しい服を買うのではなく、古着屋さんに行って買うなど。
46	学部2年生		公共交通機関を使うなどして二酸化炭素の排出量を減らす。
47	学部4年生	Senior	これから社会人になったとき、自分が内定先で取り組むことができそうな目標を選んだキャリア教育や人々の働きがいのために仕事をしたいし、その中で働くことにおけるジェンダー平等に取り組んでいけたらと思う。
48	学部1年生	Freshman	4については自身の専門分野を軸として、「質の高い」教育とは何か・「みんな」とは誰かというところに注目しながら学びを深めていきたい。 12については、日々の消費活動において商品の製造等に関わる全ての人にとって良い選択をしていく。
49	大学院生	Graduate Student	地域貢献。
50	学部1年生	Freshman	With my major, I would better like to understand how countries collaborate to obtain these goals in order to foster my own international relationships regarding things like climate action, peace building, etc.
51	学部4年生	Senior	海洋問題については、もっと知識を深めたい。本やニュースなら関心を払う他、そのような活動をしている方にまずは話を聞いてみたいと思う。 教育に関しては、まだ具体的なビジョンは描けていないが、自分より下の世代を支援する方法を考えたい。 また日頃から、ゴミやエネルギーの無駄をなくす他エンカルが消費を心がけたい。
52	学部2年生		選挙でそのような政策を行うような人に投票する
53	学部2年生		教育は国の根幹となる政策であり、教育から改善していくことが重要だと考える。
54	学部4年生	Senior	商品の購入を検討する際は、どういった背景や環境で作られているかを考慮したうえで、買う
55	学部4年生	Senior	社会人として身につけるべき、意識すべきと感じたから。
56	学部1年生	Freshman	企業で持続可能な商品開発をしたい。
57	学部1年生	Freshman	アジアの国を中心に勉強して、理解を深めたい。
58	学部1年生	Freshman	企業ぐるみでの大きなことはできないが、日々からアイデアを考えておくことはできると思う
59	学部4年生	Senior	全て重要そうだから。
60	学部2年生		差別的な発言が聞こえたら、その間違いを伝えられるようになりたい。
61	学部4年生	Senior	情報技術を用いて、情報インフラが十分に整っていない国や地域で活動することや、プログラミング言語などを教える講師として活動すること。
62	大学院生	Graduate Student	大学院での研究を終えたら、その知識を生かした働き方をしたいと思っている。環境問題はSDGsによって関心が高まり、これから取り組みに力を入れようとする企業も増えているので、そういったところで働けると良い。
63	大学院生	Graduate Student	モノを長く大切に用いる
64	大学院生	Graduate Student	Expand my research to these other areas.
65	学部2年生		飲み場などで女性蔑視的な発言をされても、その場の雰囲気を変えないために聞き流すこともあるが、嫌なことは嫌と言えるようになりたい。
66	学部4年生	Senior	自身の意識で変えられるものがありそうだから
67	学部3年生	Junior	婚姻と同等のパートナーシップ制度の実現、企業にてサステナブルなリソースの活用推進
68	学部4年生	Senior	海のゴミ箱の開発に携わりたい。
69	学部3年生	Junior	上のものを続けることと、新たに自分で考えていきたい。
70	学部4年生	Senior	ワーキングホリデー等制度を使って、十分な教育が行き届いていない子供達に勉強の楽しさを教えたい。
71	学部2年生		まだ分からない。
72	学部1年生	Freshman	パーククリーン
73	学部3年生	Junior	自分の住んでいる街をより活性化させるにはどんな取り組みをしたら良いか考えてみたい。
74	学部4年生	Senior	海や浜辺でのゴミ問題は昔から問題になっている為、海辺でのゴミ拾いボランティア等があれば参加したい。
75	学部3年生	Junior	食糧廃棄を減らし飢餓に苦しむ人々に食料をまわす
76	学部3年生	Junior	マイボトルを持ち歩き、食べ残しやエアコンなどの使い過ぎに気をつける。SDGsへの意識を高め、自分で何ができるか考え続ける。
77	学部4年生	Senior	ITに関する仕事につくので、テクノロジーによって経済効果や利便さなどを実現したい。 ・開発途上国での教育支援プロジェクトへの参加
78	学部3年生	Junior	・飢餓や貧困を減らす取り組みをしている団体への寄付 ・LGBTQへの理解の深化

79	学部2年生 Sophomore	私は飢餓をなくし、食べ物へのアクセスを平等にしたい。そのためには、持続可能な農業を行い、自給自足かつ、地産地消の取り組みを促進させ、食糧へアクセスしやすくする必要がある。
80	学部3年生 Junior	気候変動が引き起こす環境破壊が近日常に問題となっており、ますますその問題解決が求められているから。
81	大学院生 Graduate Student	役職についたら、男女平等な待遇を整備する。
82	学部4年生 Senior	まだ日本ではLGBTQの理解が少ないと思うので、自分でできる一歩は、無意識にしてしまっているジェンダーに関する差別的な発言や行動を無くすことだと考えます。
83	学部2年生	製品をつくっている企業やその素材、バックグラウンドについて考えてお買い物をするようにしたい。
84	学部4年生 Senior	日々の態度を変える
85	学部4年生 Senior	ゴミをなるべく出さない、ポイ捨てをしない、節電
86	学部2年生 Sophomore	・就職活動をする際、企業説明会などで、育休取得率などについて質問する→企業はプレッシャーを与える ・ジェンダー関連サークルの活動の継続 ・気候変動やジェンダー平等に関するデモ行進への参加
87	学部1年生 Freshman	具体的な取り組みに関しては何をしたらよいかまだわからない
88	学部4年生 Senior	精神的な病に苦しむ人が周りに多いため
89	学部4年生 Senior	食べ残しをせず、バイトでの廃棄を誰かと分けるなどする。
90	大学院生 Graduate Student	鉄鋼系専門商社の社員として、グリーンカーボンや電炉の普及に貢献し、現在多くの二酸化炭素を排出する鉄鋼業界を変え、世界の大きなインパクトを残したい。
91	学部3年生 Junior	豊洲に住んでいるので、海に関して何かしらのボランティア活動のようなものが出来そうだなと思いました。
92	大学院生 Graduate Student	自分が先進国側に、そして大学に通える立場にいる以上、そうでない人たちの生活に平和や公正があるのか考えて話し合う機会を持ちたいです。
93	学部4年生 Senior	公共の場を大切に使う
94	学部1年生 Freshman	ボランティア活動
95	学部4年生 Senior	安物買いの銭失いという言葉があるように、すぐ買ってすぐ捨てるようではいけない。 廃棄物の処理も適当にではなく、使用者責任を持つ。
96	学部3年生 Junior	節電、節水
97	大学院生 Graduate Student	女性として管理職を目指したり、新たな取り組みをしていきたい。
98	学部2年生	学校などの教育機関で関係者・専門家による講演会の機会を増やす。
99	学部2年生	貧困に対するアプローチを行っている機関への協力などを行いたい。
100	学部3年生 Junior	上記に貢献できる職業に就きたいと考えています。
101	大学院生 Graduate Student	会社では、循環型社会形成に携わる仕事がしたい。
102	大学院生 Graduate Student	早寝早起き、世界を軸にした思考を意識する、公共交通機関の活動 無駄遣いの精査
103	大学院生 Graduate Student	教育面に関してボランティア団体への参加や発信を行っていきたい。
104	学部3年生 Junior	コンサルティングファームに勤務し、提案を行うことで貢献したい。
105	学部4年生 Senior	具体的なことは考えられない
106	学部4年生 Senior	節電
107	学部4年生 Senior	とくに決まってない
108	学部2年生	ボランティア活動を通して何か成し遂げたい。
109	学部3年生 Junior	タンポンなどの無料配布をしっかりと補充する
110	学部4年生 Senior	教育業界で働く中で考えていきたい。
111	学部4年生 Senior	環境問題についても関心があるので、ゴミ拾いやリサイクルの仕組みについて詳しく知り実践したいです。
112	大学院生 Graduate Student	正直、内容は知っているものの、自分に何ができるかがわからない(募金等以外)。
113	学部4年生 Senior	1着の服を長く着ること
114	大学院生 Graduate Student	路上生活者支援。そのための情報誌の購入など。
115	学部4年生 Senior	来年は社会人として、地球のためにできることを自分の会社全体で取り組んでいけるようになっていきたい。
116	学部3年生 Junior	地元のゴミ出しルール等を守る。
117	学部3年生 Junior	日本国憲法の9条の機能と意義を知り、平和を憲法によって徹底する必要性を、学んだ身として伝えていきたい。

118	学部4年生	Senior	学問の発展には、より広く門戸を開くべきであり、この件に自分も携わりたいと考えている。
119	学部4年生	Senior	意識を変えていきたい。今のままでは、口だけでしか言っておらず行動を何もしていないため。
120	学部2年生		地域で異文化マイノリティとして問題に直面している人に住みやすい社会をつくりたい。
121	学部4年生	Senior	誰もが活躍でき、生き生きと暮らせる街づくりをしたい。特に被災地においては、復興が進む中で、過疎化や高齢化といった課題も多く残っている。被災地の方々に元気を与えられるような街づくりに貢献したい。
122	学部4年生	Senior	積極的に政治活動に参加し、自分の考えを発信していく
123	学部1年生	Freshman	ボランティア活動に参加する。
124	学部4年生	Senior	日本の貧困を減らすことを目指したい
125	学部3年生	Junior	日本の伝統的男女観に対して働きかけるような取り組みに参加してみたい。デモや署名など。
126	大学院生	Graduate Student	極度の貧困地域支援のためのボランティア活動参加
127	学部2年生		上智大学にフェアトレード商品を流通させたい。
128	学部1年生	Freshman	As of right now, I do not have specific kinds of efforts I would like to make in the future.
129	学部3年生	Junior	食に関するアルバイトをしており、廃棄のある日を見ると、飢餓を0にしたいと思うようになったから
130	学部4年生	Senior	教育分野に就職するので、働く上で意識して貢献していきたいと思う。
131	学部3年生	Junior	企業に就職したときに、その一員として何ができるのか考えながら、人として、企業としてできることを追求したい。
132	学部2年生		環境問題についてアプローチできるような仕事に就きたい。
133	学部2年生		衣食住・教育は生きていくにあたって、基盤になると考えるから。
134	学部4年生	Senior	単純だが、ゴミの分別やペットボトルではなく水筒を使うなどゴミを出さないことを心がけていきたい。
135	学部3年生	Junior	ものを無駄遣いしない。
136	学部4年生	Senior	私たちは当たり前にご飯が食べられ満足いく食生活を送っている中、飢餓で亡くなる人もおり、そのような人がいない世界にしたいから 食材が簡単に手に入る社会で、作ったご飯を捨てない社会にしたいから
137	学部4年生	Senior	就職した後、行政保健師として、まず目の前の住民の健康と福祉が保障され、住み続けたいと思えるために、どうするべきか考えていきたいです。 また、公務員に求められる公平かつ公正について追求していきたいです。
138	学部1年生	Freshman	もっと国際的な人間になれるように、世界に興味を持って積極的に海外の人とつながる。
139	学部3年生	Junior	絶対的貧困が存在している地域でのボランティア活動などに積極的に参加をしたい。
140	大学院生	Graduate Student	自分の意識を変えると、人に良い意味で伝染していくと私は考えているので、小さなことでも取り組んでいきたいと考えています。
141	学部1年生	Freshman	社会学を勉強して、より客観的に世界や日本をみれるようになりたい。
142	学部3年生	Junior	実際に現場を見る、問題意識を広めるためのイベント実施
143	学部4年生	Senior	来年度から社会人になるので、仕事を通じて達成したいと考えているから。
144	学部3年生	Junior	卒業論文などの研究を通して、発展途上国での教育開発について取り組みたいと考えています。
145	学部3年生	Junior	i would like to use my degree to help the climate issue from a science perspective in the future, if possible.
146	学部2年生		教育を実際に提供出来る取り組み、海外に行く等で活動の拡大
147	学部4年生	Senior	教育分野機興味があるから。
148	学部1年生	Freshman	なにかボランティア活動に参加できないか考えている。
149	学部1年生	Freshman	ジェンダーが何であれみんな平等に接する。 ゴミを増やさないう、使い回しの出来るものを選ぶ。
150	学部2年生		水の安定供給を実現する技術をもつ企業や、今後成長すると考えられるリユース・リサイクル分野の企業で働きたいと考えている。
151	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等の実現に向けて意識的な面で何が重要か、授業を通して考えていきたい。
152	学部4年生	Senior	社会人になるため、企業の視点からカーボンニュートラルなど関わっていききたい。
153	学部3年生	Junior	より多様性が尊重される社会を作っていきたい
154	学部2年生	Sophomore	今は、スポーツやエンタメを通じた、社会貢献の裾野を広げる活動をしたいと考えています。これまで取り組んできた、貧困や教育の分野へのアプローチをはじめ、より大きな経済的な価値を生み出すプロジェクトにしたいと思っています。
155	学部1年生	Freshman	貧困地域へのボランティア活動、寄付
156	学部1年生	Freshman	塾に行く余裕がない子供たちへの教育支援をしたい。また、服のリサイクルやリメイク等の活動に携わりたい。
157	学部2年生		教育については募金活動などに、環境問題についてはボランティアに参加したいと思う。
158	学部2年生		ボランティアなどに参加してみたい
159	大学院生	Graduate Student	企業に入って切磋琢磨し、間接的に社会貢献をする。
160	学部2年生		楽しい人生を過ごせるように楽しく働ける場所を探す。

161	大学院生 Student	Graduate	By engaging professionally in organisations working towards this SDGs. It can be in research centres, NGOs or government institutions. My interest is to get involved with engineering corporations/projects developing green practices in the industrial sector. Education may also be a good channel to achieve this.
162	学部4年生	Senior	日本はペットボトルのリサイクル率が高いと聞きましたが、まだ街に落ちているペットボトルのゴミも多いので、ペットボトルのリサイクルを意識していきたいです。
163	学部1年生	Freshman	障害者向けのボランティアやサービス、提供、寄付などを活動内容に取り入れたいです。
164	学部2年生		大きなことはできないが、水や電気の節約、ゴミの分別は意識してるし、これからも続ける。
165	学部4年生	Senior	ボランティア
166	学部1年生	Freshman	新しい家を購入する際には、屋根に太陽光パネルがついている家を選択するつもりだ。
167	学部3年生	Junior	今までは身近にいる人のみに伝えることが多かったのですが、ジェンダーも平和も平等も、街や大学などのより広いコミュニティで考えるべきことだと思うので、他の人と意見交換ができるイベントに参加してみたいです。
168	学部1年生	Freshman	If I can, I would like to do some kind of internship or summer/spring program to travel to developing countries and face what the reality looks like in terms of the quality of education there and try to come up with a solution
169	学部1年生	Freshman	ジェンダー問題により詳しくなりたい
170	学部1年生	Freshman	社会貢献度や社会に与える影響が高い企業に入社して自身の意志を発揮していきたい。
171	学部1年生	Freshman	月に何度かおかず無しでご飯だけのお弁当にし、食べ物もなく苦しんでいる人の気持ちに寄り添いたい。
172	学部4年生	Senior	自分の住むコミュニティで発生している環境や福祉の問題への認知度をあげ、他の人と一緒に改善に向けて取り組みたい。
173	学部1年生	Freshman	前述したサービスを展開したいから。
174	学部2年生		気候変動に関する具体的な政策に従います。
175	学部4年生	Senior	自身が差別や偏見を無くしていくこと。女性としてビジネスでのリーダーシップを取り、ジェンダー格差に積極的に取り組むこと。責任のある消費をすること。
176	学部2年生		貧困をなくす必要があると思うから。
177	学部1年生	Freshman	質の高い教育や安全な水を必要としている国に行ってボランティア活動をしている団体への募金
178	大学院生 Student	Graduate	As city's sustainable development is one of popular projects in these years.
179	学部2年生		カーボンニュートラルな世界を実現することやプラスチックごみを削減すること
180	大学院生 Student	Graduate	寄付くらいしか思いつかないので、具体的にどのような取り組みがあるか紹介してもらえると嬉しいです。
181	学部3年生	Junior	日本においての最重要課題が教育に係るものと考えているため。
182	学部2年生 Sophomore		Making aware of veganism and a plant-based diet. A person cannot say that he/she is concerned about climate change if they don't even know the biggest drivers of the issue, that is, meat consumption.
183	学部2年生 Sophomore		なかなか大きな取り組みはできないと思うので、ごみを減らすなど身近なところから始めていきたいと思います。また、ごみだらけの海岸は美しくないと思うので、海岸の清掃なども経験してみたいとは思っています。
184	学部3年生	Junior	ごみを減らす。
185	大学院生 Student	Graduate	自分の研究にも関係しているから
186	学部1年生	Freshman	釣り場でゴミ拾いを続けたい。
187	学部3年生	Junior	マイボトルを利用する
188	学部1年生	Freshman	セミナーに参加したいと考えている。
189	大学院生 Student	Graduate	現在行っていることは継続したいとともに、就職してからは自他の働きがいの向上とパートナーシップに貢献したいと思うから。
190	学部3年生	Junior	サステナブルな教育の実現のために、言語や数学などの科目だけでなく、美術教育を通して創造性や感性を養う機会を平等に持てるような取り組みをしたい。
191	学部1年生	Freshman	Firstly, I think would help people to get a stable job so that they can earn money. Money is important in the present era to have all the basic needs to live a healthy life like good sanitation, health, housing, food, etc. Secondly, I think everyone has the right to have a quality education. I have helped foreigners during high school to learn Japanese more effectively so that they can have opportunities in any field. I would continue to help other people to understand and learn Japanese. Thirdly, I would like to work on partnerships for goals so that more companies and citizens can benefit from their works or project for sustainability.
192	学部1年生	Freshman	食品ロスや、飢餓や貧困で苦しむ人の元へ食料を配布することでなくしたい。
193	学部2年生		ビジネスを用いて貧困から抜け出す手助けをしたい。
194	学部1年生	Freshman	ゼミなどを通して、上記の目標を達成できるような取り組みや仕事はどのようなものがあるのか知ってきたい。
195	学部1年生	Freshman	I plan to volunteer to pick up litter as well as use more reusable resources.
196	学部1年生	Freshman	温室効果ガス排出を減少させつつ、人々の便利な生活を維持できるようなものを考えたい。
196	学部1年生	Freshman	I want to join a circle related to these topics, and watch shows or movies to educate myself.

No.	学年	Grade	【問11】大学・高等教育機関が積極的に取り組んだ方がいいと考えられるSDGsやサステナビリティに関する活動は何ですか？(例、「プラスチックゼロ運動」、「ジェンダー平等に関する活動」) What kind of activities related to the SDGs and sustainability do you think the university should proactively...
1	学部4年生	Senior	分別の徹底
2	学部4年生	Senior	自動販売機の設置台数を減少させ、給水器を増設する
3	学部3年生	Junior	ジェンダー平等
4	学部4年生	Senior	バリアフリー(大学の一号館がまだなっていない)
5	学部3年生	Junior	4の「質の高い教育をみんなに」という部分に付随して、障害や年齢、性別、国籍の有無に関わらず、幅広い人々に開かれた大学・高等教育の場にしていく活動。
6	学部4年生	Senior	プラスチックゼロ運動
7	学部2年生		ペットボトルのリサイクル、学生が身近にできるボランティアの啓発
8	学部4年生	Senior	ジェンダーに関する活動 電気、エネルギーに関する活動
9	学部2年生 Sophomore		コンポストの設置。 学食でヴィーガンだけでなく、オーガニックや地産地消の食材を取り入れる。 使っていない部屋の電気を積極的に消す。
10	学部1年生	Freshman	I think the university should spread awareness on food waste and properly sorting trash. I think the university should emphasize how important it is for students to start making the change, because we can have a large impact in the long run. I think they should also advertise volunteer activities more publicly, such as through posters and/or announcements in classes, so that more people know about them. (Because many people miss the Loyola announcements).
11	大学院生 Student	Graduate	学生の気候変動に対する正しい知識の習得と伝播
12	学部4年生	Senior	キャンパスにおける、身近にできることへの啓発。 (節電など)
13	学部1年生	Freshman	食品ロスゼロ運動
14	学部3年生	Junior	環境に配慮することはもちろん、教育を受けたいと思っているすべての人に教育が受けられるようにする取り組み
15	学部4年生	Senior	ゴミの分別など小さなことからやるべきだと思う
16	大学院生 Student	Graduate	I think the university should definitely advocate for the 3 'R's which are Reduce, Re-use and Recycle. The university should also actively pursue clean energy.
17	学部1年生	Freshman	様々な人が在籍している大学は、ジェンダーの平等に関する活動が大切であると思う。
18	学部3年生	Junior	学生の平等に関する内容は取り組んだ方がいいと思いました。
19	学部3年生	Junior	First, I believe the university should organise a occasional campaigns in order to raise awareness about the different goals, as people might not know about them at all. Next, the university could also permanently organise a battery collection campaign. Finally, the university can increase the number of volunteering opportunities both locally and internationally. For example, have students on exchange programs take part in volunteering events so that partnership can be built at the international scale.
20	大学院生 Student	Graduate	平和教育
21	学部1年生	Freshman	プラスチックゼロ運動 ごみを減らす、分別する
22	大学院生 Student	Graduate	Selling eco-friendly bottles or cups in a convenience store or vending machine.
23	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する活動
24	学部1年生	Freshman	プラスチックゼロ運動
25	学部4年生	Senior	授業を通して知る機会の提供
26	大学院生 Student	Graduate	エネルギー使用量削減
27	大学院生 Student	Graduate	キャンパスが再生可能エネルギーを使う ごみ分別やリサイクルを推進する プラスチックフリー 男女共同参画
28	大学院生 Student	Graduate	Waste management, a minimum class concerning sustainability should be mandatory, and provide an overview of the academy's sustainability-oriented actions.
29	学部1年生	Freshman	「プラスチックゼロ運動」
30	大学院生 Student	Graduate	ゴミを拾うとかボランティア活動

31	学部2年生 Sophomore		ゴミを減らす、リサイクルをする、ジェンダー平等に関する活動、障がい学生に対する支援、学外に開かれた活動(大学の属する自治体と協同するリサイクル活動や、知的・精神障がいを持つ方々と協同するプログラムなど)
32	学部3年生 Junior		ごみ分別意識
33	学部1年生 Freshman		プラスチックごみの削減
34	学部2年生		節電
35	学部3年生 Junior		ジェンダー活動
36	学部3年生 Junior		質の高い教育を全員に
37	学部3年生 Junior		・必修科目にしたり、無料で講座を受けられるようにする ・マイタンブラー持ち込みで安くなる、みたいな制度を作る(キッチンカーなどでは既存ですかね？詳しくなくすみません)
38	学部3年生 Junior		利用する資源を最低限に留めるような活動
39	学部2年生		ジェンダー平等、ゴミを減らすための活動
40	学部3年生 Junior		教育の機会均等(特に高等教育の学費)
41	学部4年生 Senior		質の高い教育をみんなに
42	学部2年生		ゴミの分別に取り組む活動(分別できるゴミ箱があるところも多いが、あまり気にしないで捨ててしまっている人も多いと考えるため)
43	学部1年生 Freshman		ジェンダー平等に関する活動 質の高い教育の提供
44	学部3年生 Junior		ジェンダー平等に関する活動
45	学部1年生 Freshman		プラスチックゼロ運動
46	学部3年生 Junior		ジェンダー平等に関する活動、消費エネルギーの削減
47	学部2年生		リサイクルボックスの設置、食べ残しを減らすシステムを学食に作る(完食した生徒には1枚券をあげて、10枚溜まったら学食割引など)
48	学部1年生 Freshman		あらゆる差別や偏見をなくするための活動
49	学部4年生 Senior		産業と技術革新の基盤を作ろう
50	学部2年生 Sophomore		ゴール12 つくる責任、つかう責任において、自分の購入したもの、作ったものへ責任を持つということへの啓発運動などができるのではないかと思います。それらへの責任を持つことは、資源の大切さや資源の無駄遣いが減り、それに伴い環境への配慮なども考えられるようになるのではないかなと思うからです。
51	学部1年生 Freshman		少子高齢化で医療費、福祉に関わるお金、人材が足りなくなると言われているので「健康寿命を延ばす」ことに着目した活動(防げる病気は防ぐ、VRなどデジタルを活用して運動量を増やす、ハラスメントを受けた被害者は自殺、かなりのストレスがかかるのでこういう面からもジェンダー平等に取り組む)。これからは何歳になっても働くこと、国際競争力の重視が想定されるので「働きやすい環境作りに着目した活動」(ハラスメントのない、意見が言いやすい、若い人の言葉を聞く力がある会社ならより良い技術、改革も生み出しやすく業績アップや世界との競争に負けない)
52	学部2年生		飲料水へのアクセス確保
53	学部1年生 Freshman		海や森林保全といった大規模な目標に対して学生ができる取り組みの提示。
54	学部4年生 Senior		エアコンの設定温度(夏は28度、冬は20度)
55	大学院生 Graduate Student		Gender equality should be set as one of the priorities, including enhancing the awareness among professors. Reduction of plastic use, and waste in general, energy use should be pursuit more seriously on campus.
56	学部1年生 Freshman		紙をリサイクルして、その大学のグッズを作成する。キャンパス内で植林したり、動物を飼うなど。
57	学部4年生 Senior		給水機の設置など、取り組みやすいものからどんどん取り入れていくべき
58	学部1年生 Freshman		プラスチックゼロ運動、空き教室の明示及び利用教室の制限(消費電力の削減)
59	学部2年生 Sophomore		・ゴミの排出を減らすための活動 ・ジェンダー、SOGIに関する活動 ・適切な冷暖房の使用など、エネルギー利用に関する活動
60	大学院生 Graduate Student		学校生活に由来するゴミ問題。
61	学部4年生 Senior		フードロスを限りなく0に近づける。
62	学部3年生 Junior		Encourage more gender equality, make it easier for issues to be reported and dealt with.
63	学部1年生 Freshman		I am in the SPSF program, so I would say it was a large factor. I wanted to do environmental work but on an international level, so I thought what Sophia University promoted with its SPSF program is what I wanted in a school. In regards to what activities the university engaged in, I would like to see the university engage in actively reducing its single use plastic consumption. I know it is convenient to buy things from the convenience store, but I see so many people buying things wrapped in plastic that I am sure our school is having a major impact in terms of plastic consumption.
64	学部4年生 Senior		大学の省エネ化。使用していない時間に電気が付いている教室なども見かけるので。また学生の知識を広げる活動をすることで、一人一人の行動につなげることが一番だと思う
65	学部2年生		特になし
66	学部4年生 Senior		大学教育の資金面でのハードルを下げる。光熱費の節約。

67	学部4年生	Senior	つくる責任つかう責任
68	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する活動
69	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等
70	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等
71	学部4年生	Senior	ゴミの削減。
72	学部2年生	Sophomore	ジェンダー教育 差別など
73	学部3年生	Junior	ジェンダー平等に関する活動 ・教員のジェンダー平等 ・大学運営よ役職におけるジェンダー平等
74	学部4年生	Senior	「LGBTQ+の現状について学ぶ教育」 「性教育」
75	大学院生	Graduate Student	ゼロ・エミッションとゴミ削減(3R)
76	大学院生	Graduate Student	SDGsに関する啓発活動。
77	大学院生	Graduate Student	Stop the toilet from flushing automatically. It flushes 3 times in 30 seconds even though I'm not moving or pushing anything. It wastes so much water. Also less expensive fees to reduce inequalities. I am paying for all my fees (life and university) by myself and can't focus on studies because I'm working all the time.
78	学部2年生		上智が行っているウォーターサーバーの設置や、女子トイレ内の生理用ナプキンの配布
79	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する活動、サステナブルな生活の広報運動
80	学部4年生	Senior	環境活動
81	学部3年生	Junior	ジェンダー平等に関する活動
82	学部4年生	Senior	人の不平等を無くそうや、ジェンダー問題。この辺は学校で主に作り上げられてしまうものだとも考えられるから。
83	学部1年生	Freshman	ゴミの分別を徹底するためにゴミ箱をわかりやすくする、濡れた傘を入れるビニール袋を廃止するなど
84	学部4年生	Senior	貧困地域への募金活動
85	学部3年生	Junior	ジェンダーの講義
86	学部3年生	Junior	マイボトルの持ち歩き、プラスチックゼロ活動
87	学部4年生	Senior	ジェンダー平等に関する講義や性教育の充実化、ごみの分別の徹底、安全な水の供給のための給水機の設置、オイテルなど生理用品の設置 ・プラスチックゼロ運動
88	学部3年生	Junior	・ゴミの分別の徹底 ・環境問題に関するセミナーの実施
89	学部2年生		ジェンダー平等の活動を行うべきだと思う。教員や役職に就く人の男女比率。
90	学部3年生	Junior	質の高い教育をみんなに。教育の場を提供する機関として、貧しい方々・教育を受けたくても受けられない方々に対してもワークショップを開いたり、私たち大学生にもそのような方々の存在を再認知させるような授業を展開する
91	大学院生	Graduate Student	ジェンダー平等に関する活動
92	学部4年生	Senior	エアコンなどのエネルギーの無駄遣い(特に図書館は冬は暑すぎたり、夏は寒すぎるため)
93	学部2年生		質の高い教育をすべての人に
94	学部4年生	Senior	ウォーターサーバーはもっと増やすか？認知度を上げる(新入生説明会などでつたえる、ホームページで謳うなど)
95	学部4年生	Senior	プラスチックゴミを減らすためには大学オリジナルのペットボトル水を作らないでウォーターサーバー等で代用すべきだと思います
96	学部2年生	Sophomore	雨の日に傘を入れるプラスチック袋の配布をやめ、かわりに傘の雨粒を取れる機械などを設置するようにする。上智大学のサステナビリティに関する活動団体の声を聞く。専門家(企業に所属する専門家ではなく学者)の知見を取り入れる。
97	学部1年生	Freshman	節電、節水
98	学部4年生	Senior	電気使用量の削減
99	学部4年生	Senior	ジェンダー平等、平等な教育機会
100	大学院生	Graduate Student	ジェンダー平等 教員、職員の同数化と処遇の実質的均等化
101	学部4年生	Senior	プラスチックゼロ運動
102	大学院生	Graduate Student	フードロスを削減する運動
103	学部3年生	Junior	質の高い教育
104	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する運動

105	大学院生 Student	Graduate	パートナーシップで目標を達成するための学際的な研究の普及
106	学部4年生	Senior	ジェンダー平等に関する活動
107	学部1年生	Freshman	質の高い教育をみんなに
108	学部4年生	Senior	人種差別ゼロ運動 (ディズニーランドでアプリが英語に対応していなかったのがショックだったため。)
109	学部3年生	Junior	・ペーパーレス ・ジェンダー平等表現
110	大学院生 Student	Graduate	飢餓をゼロに
111	学部2年生		ジェンダー平等に関する活動
112	学部2年生		貧困を改善する取り組み、環境問題の改善、資源の再利用
113	学部3年生	Junior	ジェンダー平等に関する運動
114	大学院生 Student	Graduate	質の高い教育を全員が受けられる活動。
115	大学院生 Student	Graduate	無駄遣い・衝動買い・勿体無いを基軸にした「つくる責任、つかう責任」
116	大学院生 Student	Graduate	教育の平等性という観点で、誰もがアクセスしやすい教育の実現が担えたら良いのではないかな。
117	学部3年生	Junior	エネルギーに関する活動
118	学部4年生	Senior	ジェンダー平等、平和と公正
119	学部4年生	Senior	ジェンダー平等、障がい者支援
120	学部4年生	Senior	ジェンダー平等 質の高い教育をみんなに
121	学部4年生	Senior	ジェンダー平等
122	学部2年生		ペットボトルの使用量を減らす。寄付箱などをもっと設置する。
123	学部3年生	Junior	ジェンダー平等
124	学部4年生	Senior	性教育
125	大学院生 Student	Graduate	プラスチック削減、awareness raisingな活動を引き続き行うこと
126	学部4年生	Senior	ジェンダー平等に関する活動
127	大学院生 Student	Graduate	「質の高い教育をみんなに」という項目に関して。趣旨にそっているか分かりませんが、授業を早めに切り上げたり、休講にしても補講をしなかったり、という事例をなくすよう、大学組織として管理・チェック体制を整えるべきではないかと思えます。
128	学部4年生	Senior	プラスチックゼロ運動。節電などのエネルギー問題。
129	学部3年生	Junior	国籍や家柄にとらわれず質の高い教育を平等に。
130	学部3年生	Junior	平和に関する活動
131	学部4年生	Senior	ジェンダー平等に関する活動
132	学部4年生	Senior	教育に関連した活動を積極的に取り組むことや企業と共に環境面でのSDGsのプロジェクトに取り組むなど。
133	学部4年生	Senior	節電、キャンパス内・付近のバリアフリー化
134	学部4年生	Senior	ジェンダー平等に関する活動
135	学部4年生	Senior	ジェンダー平等、質の高い教育
136	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する活動
137	学部4年生	Senior	まずは理解度を高める
138	学部3年生	Junior	環境に配慮したキャンパスの運営。
139	大学院生 Student	Graduate	省エネやゴミの削減などの身近で誰でも実践できる活動
140	学部2年生 Sophomore		節電のために、電気をつけない日を作る
141	学部1年生	Freshman	An activity that the university should engage in to further enforce SDGs and sustainability include access to menstrual care products in the women's bathrooms and the genderless bathrooms.
142	学部3年生	Junior	プラスチックゼロ運動

143	大学院生 Student	Graduate	抽象的な課題に取り組んでほしい。ジェンダーや経済的な面における持続開発など、個人ではどう解決に寄与したら良いかわからない問題に取り組んでほしい。
144	学部4年生	Senior	全ての人に開かれた教育
145	学部4年生	Senior	授業形態の多様化、ペットボトルキャップ回収
146	学部3年生	Junior	プラスチックゼロ運動
147	学部2年生 Sophomore		プラスチックゼロを目指す運動 電気の無駄遣いをなくす運動
148	学部2年生		地域貢献活動(11 住み続けられるまちづくり)
149	学部4年生	Senior	ジェンダー平等、リサイクルマテリアル、リユース強化
150	学部3年生	Junior	ジェンダー平等に関する活動
151	学部4年生	Senior	食材、料理の破棄をゼロにする運動
152	学部4年生	Senior	限りある資源を大切にす運動
153	学部1年生	Freshman	Donations
154	学部3年生	Junior	プラスチックゼロ運動 SDGs自体の認知度を上げる活動
155	大学院生 Student	Graduate	人や国の不平等を無くそう。
156	学部1年生	Freshman	プラスチック削減、自販機の軽減、ヴィーガン食の提供拡大
157	学部4年生	Senior	ゴミの削減、パッケージなどの過剰包装
158	学部4年生	Senior	マイボトル運動
159	学部3年生	Junior	SDGsに関して多角的な視点で議論する場の提供(SDGs達成に向けて、「プラスチックをなくそう」などと一面的な運動をするのではなく、本質的な問題はどこなのかを考える機会をもつ)
160	学部4年生	Senior	教育支援など、SDGsに少しでも協力できる関わりに参加できる機会
161	学部3年生	Junior	ジェンダー平等を実現させるための取り組み、ゴミの分別など
162	学部3年生	Junior	i think one of the best initiatives by sophia is the water station that prevents buying pet bottles.
163	学部2年生		ジェンダー平等に関する活動、また持続可能な社会のために気候変動の原因に対するディスカッション
164	学部4年生	Senior	ジェンダー、マイノリティに対する活動等 ジェンダー平等に関する活動
165	学部1年生	Freshman	紙やプラスチックを減らす運動 SDGsやサステナビリティに関する教育の拡充
166	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等・みんなが健康に過ごす・資源の無駄遣いを減らす
167	学部2年生		機関投資家としてのESG投資、ジェンダー平等に関するパネルディスカッションなどのイベント開催
168	学部1年生	Freshman	プラスチックなどの大量消費を抑える
169	学部4年生	Senior	男女や性的嗜好、出身国に関する差別を行わない。
170	学部2年生 Sophomore		国際交流の場を積極的に設けること 学部や学科を越えた意見交換の場を設けること
171	学部1年生	Freshman	プラスチック製品を売らない
172	学部1年生	Freshman	プラスチックゼロ運動
173	学部2年生		プラスチックゼロ運動、学費の支援、ゴミ拾いなどのボランティア活動の積極的な開催
174	学部2年生		質の高い教育をみんなに
175	学部2年生		質の高い教育をみんなに
176	大学院生 Student	Graduate	Research, awareness and inclusiveness. As an GES international student, I have heard little from the university initiatives. Only because of my own interest I have known the existence of the sustainability and environmental office in Sophia.it's very frustrating not being able to participate in any activity beyond the classrooms aim to promote SDGs and environmental issues
177	学部4年生	Senior	マイボトル、マイ容器運動など、そもそものゴミを減らす取り組みはいいと思います。
178	学部1年生	Freshman	貧困に対する寄付
179	学部4年生	Senior	そもそも現在上智大学が行なっている活動をあまり理解できていないと感じた。(情報収集不足?)
180	学部4年生	Senior	ジェンダー
181	学部3年生	Junior	ゴミ処理の強化、再生エネルギー利用を訴える活動
182	学部2年生		ジェンダー平等
183	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等
184	学部1年生	Freshman	food loss, the consumption of plastic, LGBTQ community

185	学部1年生	Freshman	マイボトルの活用
186	学部1年生	Freshman	学部学科間における教育機会格差の是正(分野横断的な専攻も許されるべきだ。) 純ジャパや貧困世帯出身の家庭に英語教育の機会を与えること
187	学部1年生	Freshman	ゴミの分別の徹底
188	学部4年生	Senior	トイレや制服におけるジェンダーへの配慮、不要な印刷物の削減、ペットボトルなどプラスチック製品の販売の削減。
189	学部2年生		気候変動への対策です。
190	学部4年生	Senior	資源の削減や、よりインクルーシブな施設・制度の実施。
191	学部2年生		「プラスチックゼロ運動」
192	学部2年生		平和を実現するための活動
193	学部1年生	Freshman	日常生活の中でどれほどエネルギーを節約できるのかをチェックするため、様々な方法を実験的に実施してみる活動。
194	大学院生	Graduate Student	using own chopsticks and spoons
195	学部2年生		質の高い教育、プラスチックゼロ運動、ジェンダー平等、全ての人を公平に
196	大学院生	Graduate Student	教職員の男女差の縮小。
197	学部2年生		Vegan menus
198	学部2年生	Sophomore	大学という大きな組織でしか取り組めないような項目(エネルギーやまちづくり)に取り組むべきだと思います。一方で、決して大がかりなことではなくとも、個人レベルの身近なことでSDGsに貢献できるという意識がまだ広まっていないと思うので、そういう意味ではSDGsに対する理解を深めるような教育も重要だと思います。
199	学部3年生	Junior	必要な分のみ食品を購入する。例えば、コンビニや食堂で無駄に作りすぎない。
200	大学院生	Graduate Student	特になし
201	学部3年生	Junior	「絶対的」貧困だけでなく、「相対的」貧困もなくそう
202	学部1年生	Freshman	「質の高い教育をみんなに」 プラスチックを減らす、またはリサイクルする活動
203	大学院生	Graduate Student	経済的な理由で大学で学ぶことができない人をなくす活動(奨学金や授業料返済免除制度の拡充) 再生可能エネルギーを取り入れる活動 平和に関する講義やセミナーの活動
204	学部1年生	Freshman	Activities: Food donation, awareness campaign in public, Recycling paper campaign, opportunity to be a part of the sustainability summit or meetings, Recycling electronic waste, planting trees in local
205	学部2年生	Sophomore	・ごみの分別・リサイクル:コンビニエンスストアなどで食事を買う機会が増え、ごみの量が膨大だと感じるから。 ・冷暖房の温度設定:高校までは設定温度に上限があったが、大学では設定温度に上限がなく、無駄に冷暖房を使いすぎていると感じる場面が多いから。
206	学部1年生	Freshman	Picking up litter around campus.
207	学部1年生	Freshman	分別する習慣やものが本当にそれ以上の買い物が必要か考えさせるような授業
208	学部1年生	Freshman	I think the food trucks and cafes in the school should recommend students more to bring their cutlery, mugs and containers to reduce the amount of waste.

No.	学年	Grade	【問12】就職活動において、企業を選定する際にSDGsやサステナビリティの取り組みを意識しますか？ In your job hunting, are you aware of the SDGs and sustainability initiatives when selecting a company?
1	学部4年生	Senior	環境破壊を志する業種は選ばない
2	学部2年生	Sophomore	女性と男性の待遇の差をよく見る。 企業活動が環境に与えている良い影響、悪い影響をよく考える。
3	学部4年生	Senior	企業のSDGsレポートなどをみる。
4	大学院生	Graduate Student	SGD 2, 12, 13 are very important to me.
5	学部1年生	Freshman	環境に優しい活動を行っているかどうか。 男女平等
6	学部1年生	Freshman	環境保全にしっかりと取り組んでいるか ジェンダー平等 会社のCSRの取り組みなど
7	大学院生	Graduate Student	Climate Action mainly
9	学部1年生	Freshman	育児休暇の取得のしやすさや、取得後も継続して仕事を続けられるかなど、性別によって不利益を被ることがないかどうか。
10	学部2年生		ジェンダー差別がないこと、賃金や待遇等が公正で労働者に対する差別がないこと、消費者に消費させて終わりという態度ではないこと、リサイクルやエコに積極的に取
11	学部3年生	Junior	その企業の商材や企業理念、目標で意識します(グリーンウォッシュに気を付けながら)
12	学部2年生		ジェンダー平等、差別・偏見
13	学部3年生	Junior	無駄になる資源を使わない、資源を再利用しまた顧客に促している
14	学部2年生		ジェンダー平等における取り組み、製品がある会社であればその製造方法や取引が公平で環境に配慮があるかどうかなど
15	学部3年生	Junior	教育、私が課題意識を抱いている問題に対し、具体的な解決策を打ち出していけるかどうか。つくる責任、ビジネスの過程で犠牲になる人の存在がないか。
16	学部3年生	Junior	フェミニズムやLGBTフレンドリーなど
17	学部2年生		地球温暖化に目を向けて取り組んでいる企業かどうかを意識しています。
18	学部1年生	Freshman	教育や福祉関連の社会課題を視野に入れているか つくる責任 つかう責任
19	学部1年生	Freshman	途上国の人々を搾取していないか。 アニマルライツを守っているか。
20	学部1年生	Freshman	プラスチック
21	大学院生	Graduate Student	何かしら取り組んでいる方が印象がよいと感じてみました。
22	学部3年生	Junior	ジェンダー平等、サプライチェーンの維持
23	学部1年生	Freshman	企業の活動が、どれだけ環境に配慮しているか。
24	学部2年生		環境への配慮の取り組みやジェンダー平等、平和や公正などを実現するための取り組みを行なっているかということ意識します。
25	学部1年生	Freshman	看板や言葉だけでなくきちんとした実績、活動があるかどうか。
26	学部1年生	Freshman	持続可能性を意識して、今行う自分の活動が誰にどのような影響を与えるか考えている。
27	学部4年生	Senior	環境
28	大学院生	Graduate Student	How much the company is willing to accept/promote diversity and actively change their work environment/ethics/etc. to achieve sustainability goals
29	学部2年生	Sophomore	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsに関する姿勢、メッセージの発信 ・育児と仕事の両立など、多様な働き方への対応 ・女性の活躍 ・LGBTへの理解
30	学部4年生	Senior	地球温暖化を加速させない、化石燃料を使わないビジネス。労働者の労働環境を守る取り組み。
31	学部4年生	Senior	SDGsの活動を知るためにわざわざ検索しなくても、すぐに提示されるかどうか
32	学部1年生	Freshman	正しい方法で企業経営がなされているか。全ての人が過酷な労働環境にないか。
33	学部1年生	Freshman	企業が、脱炭素化社会に向けて行っている取り組み
34	学部3年生	Junior	<ul style="list-style-type: none"> ・社員のジェンダー平等(役職についている女性の割合、男性の育休取得率) ・環境問題への配慮
35	学部4年生	Senior	人の多様性(ダイバーシティ)や健康経営の実施。

36	大学院生 Student	Graduate	環境報告書などを出しているか。拡大生産者責任にどれくらい取り組んでいるか。温室効果ガス削減に意欲があるか。など
37	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等に関する活動、環境保全に関する活動や意識
38	学部1年生	Freshman	プラスチック削減やトレーサビリティなど
39	学部4年生	Senior	会社でボランティア活動を行っているか、社会で起こっている問題に対して企業ができる最大の貢献をしているか
40	学部3年生	Junior	商品が環境に配慮したものがどうか ジェンダーへの考え方
41	学部4年生	Senior	取り組みが具体的に示されているか、事業内容が活かされているか
42	学部3年生	Junior	・職員への環境教育 ・(メーカー企業等の場合)サステナブルを意識した製品を売り出しているか ・環境保護活動などをていきてきにおこなっているか
43	学部2年生		SDGsのどの分野でも良いが、どれだけ主体的に取り組んでいるかを重要視する。
44	学部2年生		環境問題やジェンダー平等への取り組み
45	学部2年生 Sophomore		育休取得率の高さ。 また、SDGsやサステナビリティ関連の取り組みをしていたとしても、その取り組みをしていることをあまり大っぴらに打ち出していない企業の方が好感度が高い。そういった取り組みは、本来どの企業も当然のように行うべきで、取り組みを行っているからと言って特別にアピールするべきものではないと思うから。
46	学部1年生	Freshman	途上国のためになにかアクションを起こしている企業がよい
47	学部4年生	Senior	世間の声に対する対策
48	大学院生 Student	Graduate	ジェンダー平等
49	大学院生 Student	Graduate	環境問題への取り組み
50	大学院生 Student	Graduate	ジェンダー平等
51	学部2年生		企業がジェンダー改革に積極的か、最新の世界情勢についていけているか
52	学部2年生		貧困への取り組み。寄付などを行っているか、根本的な解決に向けた取り組みを行っているか。
53	学部3年生	Junior	ジェンダー平等、働き方、社会に対する貢献度
54	大学院生 Student	Graduate	労働者環境や社会や地球に与える影響をどこまで把握し、配慮しているのかという部分を意識している。
55	学部3年生	Junior	環境やエネルギーに関する取り組み
56	学部4年生	Senior	社会貢献してるか、女性が活躍できる職場か
57	学部2年生		どのSDGsかは特に具体的にはないですが、事業を通してどれかの目標に貢献しているか、また社員も参加できるボランティア活動とかも実施している会社など。
58	学部4年生	Senior	男性の育休取得率を高めるための取り組みなど
59	大学院生 Student	Graduate	SDGsの取り組みに関して、対外的に公言していること。
60	学部4年生	Senior	事業に関して、自社の利益だけを求めず、利益プラス地球環境への配慮があるかを意識する。
61	学部3年生	Junior	パートナーシップ
62	学部3年生	Junior	ジェンダー平等に関する取り組みについて
63	学部4年生	Senior	ジェンダー平等の認識が高いかどうか。社会への還元を考えているか。
64	学部4年生	Senior	メーカー業であれば、作る責任だけでなくその廃棄の仕方までを考えて製作に活かしているかなど。
65	学部4年生	Senior	環境破壊につながる活動がなされてないかや、社内での女性の活躍、男女の育休制度の普及など。
66	学部4年生	Senior	人に優しいか、環境に優しいか
67	学部3年生	Junior	女性の幹部の割合や、ライフステージに合わせた働き方ができるかなど。
68	大学院生 Student	Graduate	すべての人への平等かつ対等な振る舞いと再エネ、リサイクル推進への取り組み
69	学部2年生		SDGsをどの程度意識した仕事をしているのか、SDGsを導入していることを名目にしていないかどうか。
70	学部3年生	Junior	環境保全に対して真摯に向き合っているかどうかを意識してチェックしている
71	学部4年生	Senior	具体的な取り組みの種類は求めないが、sdgsへの取り組みを行っているかどうか。
72	学部4年生	Senior	女性が活躍できる環境か、ライフイベントによってキャリアが途絶えることがないような環境か、ダイバーシティ&インクルージョンに注力しているか、を重視します。
73	学部2年生 Sophomore		つくる責任、つかう責任をしっかりと把握してそれに準ずる取り組みを行っているかを意識する。また、プラスチックゼロ運動に取り組んでいるなどの環境に配慮した取り組みを行っているかどうかを意識したい。
74	学部2年生		パートナーシップ、ジェンダー平等

75	学部3年生	Junior	二酸化炭素の排出における取り組み
76	学部4年生	Senior	ジェンダー平等
77	学部4年生	Senior	資源は有限であり、それを考えているのか。
78	学部4年生	Senior	女性労働者が高位の役職を得ているか
79	学部1年生	Freshman	経済的利益と妥協する姿勢があるかどうか
80	学部4年生	Senior	日常生活でゴミについて考えたりする。
81	学部3年生	Junior	環境問題に関しては、どのような取り組みをしており、どれだけ社会に影響を与えているか、また、ジェンダー平等に関しては、社内での制度が行き渡っているかを意識
82	学部2年生		自分の周りの環境がそうした取り組みが出来ているところがいい、ジェンダーハラスメントがない職場、環境にとって悪いものを生産していない、節電や制服の廃止
83	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等、SDGsやサステナビリティの考えが社内ですれほど共有されているか
84	学部1年生	Freshman	ジェンダー・食・資源の利用
85	学部2年生		ジェンダー平等の面で、企業の取締役会男女比率を第一に考慮したい。
86	学部1年生	Freshman	大量生産、大量消費、大量廃棄などを抑える取り組み
87	学部4年生	Senior	具体的な取り組みは様々だが、企業としてSDGsやサステナビリティに関する問題意識を持ち、対策に取り組んでいるかという点を意識した。
88	学部3年生	Junior	災害があった地域への支援、人権平等活動、物資支援や募金活動など
89	学部2年生		CSV(共通価値創造)という価値観に基づいたものであるかどうか
90	学部1年生	Freshman	労働基準法を遵守すること。
91	大学院生	Graduate Student	Reducing, recycling, repair, reuse,
92	学部4年生	Senior	女性の活躍
93	大学院生	Graduate Student	社会公共性
94	学部2年生		目標3、5、8に関する取り組み
95	学部3年生	Junior	企業が掲載しているサステナビリティの内容を熟読している。
96	学部1年生	Freshman	ジェンダー平等やマイボトル持参
97	学部1年生	Freshman	about gender inequality
98	学部1年生	Freshman	環境への負担を抑える取り組み
99	学部4年生	Senior	企業の事業で発生する資源の無駄づかいを削減しようとしているか、サステナビリティに関する発信を積極的に行っているか。
100	学部1年生	Freshman	環境分野だけでなくすべてを包括的に実行しているかどうか。
101	学部2年生		気候変動やジェンダー平等への取り組みです。
102	学部4年生	Senior	女性にとっての職場の働きやすさ。会社全体でダイバーシティやエコを体現する取り組みを行っているかどうか。
103	学部1年生	Freshman	企業の社会的責任として取り組んでいるのか。会社の評価や余裕度が分かるから。 企業の専門分野を生かした取り組みができていいのか ただお金を出して取り組みをしても主体的とは言えないと思う
104	学部2年生	Sophomore	従業員の中で、また就職や待遇などでジェンダー差別があるかどうか
105	学部1年生	Freshman	CMIにSDGsやサステナビリティに関する要素を取り入れ、関連商品の売り上げの一部を寄付する等の取り組み。
106	大学院生	Graduate Student	the company with sustainable development apartment. Also, the company with carefulness.
107	学部2年生		地球への配慮や人への配慮など、他者との繋がりを意識すること
108	学部3年生	Junior	理念と具体的取り組みが一貫しているか
109	学部2年生		concerned about electricity use, have solar panels, vegan menus, growing trees, etc
110	学部2年生		自社の利益追求のみならず、社会貢献をすることも企業の役割だと思うので、特定の分野ではなく全体的にSDGsに取り組んでいるかが気になります。
111	大学院生	Graduate Student	自分の専門分野を活かしてSDGsの目標に貢献できる取り組みをしているかどうか。 具体的には、私の専門は国際教育開発学・教育心理学であるため、心理的な問題で教育を受けることができない子どもたちの支援を実現できる場所に就職したい。
112	学部3年生	Junior	ジェンダーや多様な人種、生き方などに理解がある会社であるか。また、環境に配慮していることやインフォーマル教育に携わっているような企業を選びたいと思っています
113	学部2年生		生産者の人権を尊重した公正なビジネスであるかどうかや、販売する商品を作る過程や使用する過程で環境に良いものかどうかなど。
114	学部1年生	Freshman	社内で使用されるものの含有資源のリサイクル率
115	学部1年生	Freshman	gender equality in the company, and what kind of things they are working on to help save the environment

【問15】上智大学やサステナビリティ推進本部について、なにかコメントがありましたらお願い致します。
Do you have any comments about Sophia University or Office of Sophia Sustainability Promotion (OSSP)?

No.	学年	Grade	
1	学部4年生	Senior	もっと何をしているか具体的に知りたい
2	学部3年生	Junior	女子が多い大学だからこそ、格差について深く考えるきっかけを作ってもらえたら
3	学部4年生	Senior	常日頃上智大学の環境改善に尽力していただきありがとうございます。引き続きご活動について拝見する機会が増えますことを楽しみにしております！
4	学部4年生	Senior	推進本部の認知度をさらに高めるため頑張ってください。活動を応援しています。
5	学部2年生	Sophomore	ウォーターサーバーを毎日利用するのですが、 ・ウォーターサーバーマップを作ってほしい。 ・6号館にウォーターサーバーを設置してほしい。です。 加えて、学食でオーガニックや地域の食材を取り入れてほしいです。
6	学部1年生	Freshman	I think the efforts OSSP is making is great! I hope that OSSP can get more publicity and become better known among Sophia students in the future.
7	大学院生	Graduate Student	大学内に駐輪所を開設し、自転車通学を促進してほしい。
8	学部4年生	Senior	キャンパスの様々なところで取り組みを目にし、自分にとってもその取り組みについて考えるきっかけになっています！ 特にウォーターサーバーやアイカサなどは、よく使っています！ 今後もよろしくお願いします
9	大学院生	Graduate Student	I think the OSSP is doing good but can definitely do more.
10	大学院生	Graduate Student	ボランティアや募金先を積極的に公開してくださると助かります。自力で「まともな」組織を見つけるのが難しいと感じるためです。
11	学部1年生	Freshman	water serverの設置には特に感謝しています。 コンタクトレンズの回収も、活用させていただいております。 さらには、使用済みインクカートリッジの回収もしていただけるとありがたいです
12	学部1年生	Freshman	特にないです。いつもありがとうございます。
13	学部4年生	Senior	応援しています！頑張ってください！
14	大学院生	Graduate Student	いつも環境課題解決に向け取り組んでいただきありがとうございます。 ウォーターサーバーの設置箇所を増やすのと、お湯が出るようにしていただきたいです。
15	大学院生	Graduate Student	I think there are many actions taking place on sophia campus but we need to rise the awareness of students concerning those actions. Thank you for your commitment to SDG's.
16	大学院生	Graduate Student	本当にやれることをすれば十分です
17	学部2年生	Sophomore	ウォーターサーバーは毎日利用し、非常に助かっております。 My容器は具体的な基準がわからず、大きさや深さなどもう少し具体的にご説明いただきたいです。 気軽に参加できるプログラムを増やしていただきたいです。
18	学部3年生	Junior	頑張ってください
19	学部2年生	Sophomore	喫煙所の煙が、感染対策で窓を開けている図書館の中に入ってきてしまっているので、喫煙所の周辺は窓を閉めるようにしたり、喫煙所のつくりを変えたりなどの改善ができれば、図書館が喫煙しない学生にとって過ごしやすくなるのではないかと思います。
20	学部3年生	Junior	これからの活動も応援しています。
21	学部2年生		今までペットボトルの水を購入していたのですが、最近はマイボトルを持ち歩き大学内のウォーターサーバーを利用させていただいております。
22	学部1年生	Freshman	ウォーターサーバーはいつも利用させていただいております。ありがとうございます。
23	学部3年生	Junior	卑近な例で恐縮だがトイレの自動洗浄はやめたほうが良いと思う。1度の利用で勝手に3回ほど水が流れるので気になる。
24	学部4年生	Senior	今まで存在を認知していなかったのですが、非常に良い取り組みを行っていることを知りました。特にウォーターサーバーは普段使っていますが推進本部の取り組みだと初めて知りました。キャンパス内での取り組みを増やすことで認知度が高まるのではと思います。
25	学部1年生	Freshman	ウォーターサーバーがいろんな所にあって便利です。
26	学部1年生	Freshman	ウォーターサーバーの存在がとてもありがたいです。大変お世話になっております。他にもどのような活動が行われているかあまり知らないなので、もっと学生への宣伝の機会があった方が良いのではないかなと思います。
27	学部4年生	Senior	存在自体を知らない人が多いと感じます。まずは、認知度を上げ、どんな活動をしているのか具体的に世間に知ってもらうところからだと感じました。

28	大学院生 Graduate Student	I really appreciate how Sophia is making efforts to achieve sustainability, however, I get the feeling that it can do better. Even though the initiatives listed on Q18 are all amazing, but I discussed with my peers and turned out some of them (sustainability reports, web site, "half rice option", etc.) are not even known/recognized by majority of students. In addition, one time, a clerk at 9cafe didn't even know about the fact that they provide discount for customers using own bottles. Overall, I do like the effort made by Sophia and OSSP, but things can be improved particularly in terms of raising the level of awareness. (I also would appreciate if you could provide a suggestion box (whether physically or digitally) so that students can freely give opinions about the initiatives:))
29	学部1年生 Freshman	いつもありがとうございます。
30	学部4年生 Senior	自分が存在を認知していない取り組みがたくさんあることがこのアンケートでわかったのもう少し知りたいと思った。
31	学部1年生 Freshman	Instagramなどがあることを知らなかったので、フォローします！
32	大学院生 Graduate Student	ウォーターサーバーを設置していただけるなら天然水か、せめて浄水にしていだけると満足度が上がります。
33	学部4年生 Senior	フードロスをもっと減らすために、賞味期限が近い食品をメストで売るといった工夫があると良いと思いました。
34	学部1年生 Freshman	I am interested in being a member but I only speak English. Would that be possible?
35	学部4年生 Senior	以前、SDGsのイベントに参加した際に、アンケートで何気なく提案したことが実現していて驚きました。実際に自分の意見が反映され得るということが、さらなる行動へのモチベーションになりました 認知がさらに広がっていくことを願っています。
36	学部1年生 Freshman	いつもありがとうございます。
37	学部1年生 Freshman	もっと存在感
38	学部4年生 Senior	取り組み応援しています。
39	大学院生 Graduate Student	四谷キャンパスは再生可能エネルギーを利用しているので良いと思います。地球環境学研究科の学生でも、あまりそのことを知らないのもっと広まると良いと思います。
40	大学院生 Graduate Student	SDGsの勉強会のようなものがあれば参加したいです。
41	学部2年生	いつも長蛇の列だから、ウォーターサーバーと女子トイレ内のオイテルの数を増やして欲しい。
42	学部4年生 Senior	ウォーターサーバーは毎日利用しています。ありがとうございます。
43	学部4年生 Senior	ウォーターサーバー、とても助かってます！！お水も美味しい！以前は毎回ペットボトルを買っていたが、これができるからマイボトルをいつも持ち歩くようになりました。もしできたら、ホットもあるとありがたい。
44	学部4年生 Senior	これからもSDGsに積極的に取り組みたいと思います。
45	学部3年生 Junior	ウォーターサーバーの利用でペットボトルを無駄に買わなくなって資源の無駄遣いを防いでいると思う
46	学部3年生 Junior	ウォーターサーバーの設置ありがとうございます。
47	学部3年生 Junior	ウォーターサーバーは毎日利用しております。非常に有効的です。ありがとうございます。
48	学部4年生 Senior	マイボトル活動は凄く良い良い取り組みだと感じます。もっとウォーターサーバーが増えたら良いなと思います！
49	学部4年生 Senior	ウォーターサーバーをもっと増やして欲しいです
50	学部4年生 Senior	いまいち学生スタッフが何をしているのかわからない
51	大学院生 Graduate Student	環境問題一辺倒になりがちなSDGsに関して、貧困、ジェンダー、労働など、もっと多様な角度からアプローチしてSDGsのイメージを刷新するべきだと思います。
52	学部1年生 Freshman	特になし
53	学部2年生	いつも活動お疲れ様です。
54	学部2年生 Sophomore	自分の生活の中にSDGsが入っているのがとても良いです。 「電力不足につき節電中」という張り紙を目にしましたが、電力不足中以外の節電をしても我々学生には何も不利益はないと思います。教室でも必要のない電気を使わないようにするなどの工夫によって、より効率的な取り組みができるのではないかと考えます。
55	学部3年生 Junior	ウォーターサーバーなど、需要がありかつSDGs達成にもつながる取り組みをたくさん行ってくださっていることに感謝しています。もっと学生の声を取り入れられたり、学生職員とまでいかになくとも議論などができるプラットフォームが欲しいです。また、ジェンダーなど思考面のアプローチも大学としても増やすべきだと考えています。
56	大学院生 Graduate Student	ご飯半分盛りなどはこのアンケートで初めて知りました。取り組み自体はいいなと思うものが非常に多いのですがいつも気がつくのがかなり遅くて勿体無い気持ちになることが多いので、もう少し取り組みが目立って欲しいと思います。
57	学部4年生 Senior	女性トイレのOiTrはとても助かります。継続して欲しいです。 体が弱くてなかなか対面授業が受けられません。選択肢を増やして欲しいです。
58	学部2年生	ウォーターサーバーもう少し増やして欲しいです！
59	学部4年生 Senior	ウォーターサーバーはいつも使わせていただいております。ありがとうございます。
60	学部4年生 Senior	SNSの活動だけでなく、校内の環境を整えるなど、目に見える形での活動が素晴らしいと思った。一年時に受けた教養の授業はSDGsに関わるものが割と多く意識することも多かったが、専門教育となる後半年次にはそのようなことをテーマとする学びがほぼ無かったので、何かの形で学べる機会があれば良かったと感じる。
61	学部4年生 Senior	ハッとさせられる取り組みに感心しています。 これからもよろしく願います。

62	大学院生	Graduate Student	ウォーターサーバーが大変ありがたく、活用させていただいております。ありがとうございます。
63	学部4年生	Senior	一部のトイレで無料でナプキンが利用できるようになった取り組みが女性としてとても嬉しいと思っています。まだ利用はしていませんが、以前これに関するレポートを上智大学公式LINEかメールで拝見して、取り組みに関する調査や問題の認知を行っているのが分かり、これから更に改善されることなのかとかなり期待しています！
64	学部1年生	Freshman	ジェンダーや、人種の平等を目に見える形で触れやすくするために、それに関したイベントを企画してはいかがでしょうか。
65	大学院生	Graduate Student	一般的な活動ですが、やらないよりは良いと思います。
66	大学院生	Graduate Student	活動の広報があまりなされていないように感じる。名前は聞いたことがあるが、SNSの存在もしらなかったし、何をやっているのかイマイチ分からないままだった。
67	学部2年生	Sophomore	ウォーターサーバーがとても便利で助かっている。しかし、6号館などもう少し設置してほしい。さらに、先日水を汲みに行ったらボトルを置く下の網に水垢がかなりあったので、気付いた人が拭いたりできるように雑巾などを設置したらより良くなると思う。
68	学部2年生	Sophomore	私自身が、SDGsに対して知っているように思えて、実は知らないことばかりということを実感しています。学生職員にとっても興味があるので、来年度応募し、挑戦し、SDGsに対して知識や理解を深めたたくっております。
69	学部4年生	Senior	体育会に所属していたが、ウォーターサーバーの設置を機に、皆が自分のボトルに水を繰り返し入れるようになり、格段にペットボトルの購入回数が減った。今までは、マイボトルを洗うめんどくささから、ペットボトルを大量に購入していたが、ウォーターサーバーをみんなで利用するようになってから、マイボトルの持参が習慣となり、大学以外でも、ペットボトルをあまり購入しなくなった。大学内という目につく場所、気軽に始められる場所で、きっかけを作ってくれたことで、行動にうつすことができました
70	学部4年生	Senior	食堂で小盛りを選べるボタンには良い取り組みだと感化されました。さまざまな活動をありがとうございます。
71	学部4年生	Senior	ウォーターサーバー利用しております。実際に、何気ないところで、学生にもSDGSに触れる機会があることで、SDGSを考えるきっかけとなり、意識改革に強く繋がりました。
72	大学院生	Graduate Student	ウォーターサーバーをもっと増やして欲しいです。
73	学部1年生	Freshman	いつもありがとうございます。応援しています。
74	学部3年生	Junior	いつもありがとうございます！
75	学部3年生	Junior	もっとウォーターサーバーを増やして欲しいです。
76	学部3年生	Junior	not at this time.
77	学部1年生	Freshman	ウォーターサーバーを6号館など現在設置していない建物にも設置してほしい
78	学部2年生		今後、ウォーターサーバーの数を増やしていただくよう検討してほしいです。よろしく願いいたします。
79	学部1年生	Freshman	water serverがとても便利で毎日利用しています。6号館にもwater serverがあったら嬉しいです。
80	学部2年生		ウォーターサーバーよく利用しています。
81	学部2年生		サステナビリティ推進本部さんのウェブサイトをいつも拝見しています。これからも頑張ってください！
82	大学院生	Graduate Student	Yes. How can graduate students of global environmental studies engaged with the office. is there any interest in promote research or academic activities working together with the students, especially those interested? Can the office help in those initiatives ? For example facilitating divulgación of information related with research projects doing by students?
83	学部1年生	Freshman	もう少し設備の改善をお願いしたいです。
84	学部4年生	Senior	キャンパスマップについては、設置していただいたことで、4年在学した今でも助かっている。教室・棟の案内も増えたと感じている。一方で、例えば目が見えない方はどうやって判断するのか？とかそもそも存在自体の認知はされているのか？と思ったので、広めていきたい。
85	学部2年生	Sophomore	広場に人が運動するスペースを設けてはどうか。その運動エネルギーを電気に変える。学校の電気にしてもいいし、自身の携帯を充電でもいい。運動量が成果として見える形になると尚よいと思う。
86	学部4年生	Senior	いつもありがとうございます。
87	学部1年生	Freshman	I wasn't aware of the above lists were initiated by the OSSP. thank you for your contribution:)
88	学部1年生	Freshman	ウォーターサーバーが便利でとても助かっています。
89	学部1年生	Freshman	サステナビリティ推進本部には私も掲示板等で少し関心を持っていたので、活動についてsns等で随時確認していきたいと思いました。
90	学部1年生	Freshman	私もサステナビリティ活動推進本部で、SDGsの活動と一緒に取り組んでいきたいです。
91	学部4年生	Senior	学生がいつでも「大学内で気づいた課題」「取り組んでほしい課題」をサステナビリティ推進本部に提案できる仕組みがあると、より学生が声を上げやすく、またサステナビリティ推進本部を身近に感じやすくなると思います。
92	学部4年生	Senior	個人的にサステナビリティに関心がありますが、なかなかそれに貢献できる場面なども少ないので、講義を提供したりボランティア活動を実施しても面白いと思います。本年度で卒業してしましますが、今後の取り組みを応援しております。
93	学部1年生	Freshman	サステナビリティ本部のSNS活動を知らなかったのもっと知る機会が増えたらいいと思いました。
94	学部2年生		特にありません。
95	学部1年生	Freshman	教室に貼ってある、各月の消費エネルギーが描いてあるグラフは結果が目に見えてやる気が出るのでとてもいいと思っています。

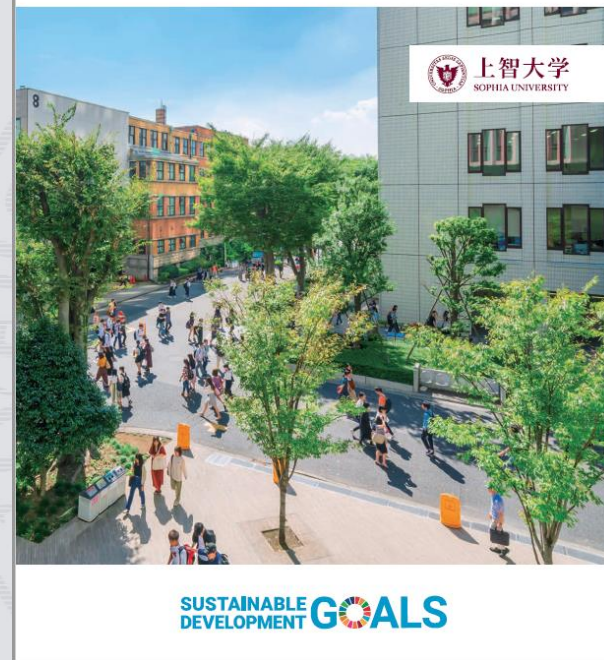
96	大学院生 Graduate Student	more publicity, more activities, please
97	学部2年生 Sophomore	Promote a Plant-based diet, and let everyone know the dark side behind meat consumption. If the University really wants to make the world a better place, hiding the unethical side of the meat industry will only worsen the effect of climate. I hope you can work SERIOUSLY on the issue, instead of working only at the surface level. It will be us, students, suffering in the future because of the unthoughtful acts taken by the previous generation.
98	学部3年生 Junior	webサイトやレポートの作成は、見る人にとっては利益があるが、ほとんどの人が見ないため、そこまで力を入れる必要はないように思う。しかし、ウォーターサーバーの設置は多くの学生が利益を得ているため、このような活動に力を入れてほしい。
99	大学院生 Graduate Student	特になし
100	学部1年生 Freshman	特になし
101	大学院生 Graduate Student	大学院生も参加できる、SDGsに関する学術的なセミナーなどがあれば参加したいです。
102	学部3年生 Junior	サステナビリティ推進本部の存在をさらにアピールするために、大勢の学生を巻き込めるイベントや、気軽に参加・見学できるような環境があると良いと思います。私自身もサステナビリティ推進本部に興味があります。
103	学部1年生 Freshman	As a first-year student, I am very happy to see the above things on campus as it saves a lot of money and the environment. It also made my campus life easier as compared to the senior before, especially with the maps and website. Thank you!

学校法人上智学院
サステナビリティ推進本部
sustainability-co@sophia.ac.jp



<https://sophia-sdgs.jp/>

SDGs & サステナビリティレポート
2021-2022



2022年10月末に、上智大学 SDGs & サステナビリティレポート2021-2022を発刊しました